

【参考資料】

1	愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について	1
2	愛媛県災害対策本部等における初動対応業務の実施状況	17
3	県、市町、防災関係機関等の初動対応状況（7月5日から7月11日）	20
4	7月豪雨災害に係る愛媛県災害対策本部各班体制及び従事業務	27
5	「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況	30
6	本部長の主な国への支援要望・被災地視察等	39
7	7月豪雨災害の応急対応に伴う財政措置について	40
8	松山地方気象台 ホットライン対応状況	41
9	愛媛県内6市町の警報・避難勧告等発令状況	47
10	土砂災害警戒情報の発表と避難勧告等の発令状況について	49
11	7月豪雨に伴う各市町における避難所数及び避難者数の推移	50
12	避難勧告等の発令状況と避難所避難者数	51
13	県内市町から被災3市に対する職員派遣状況及び従事業務	52
14	県外自治体からの応援職員数（7月8日から9月12日）	53
15	平成30年7月豪雨被災地現地リエゾン一覧表	54
16	7月豪雨における消防防災ヘリコプター活動状況	57
17	7月豪雨災害における災害時応援協定に基づく主な支援	59
18	7月豪雨に伴う死者数等の推移	60
19	平成30年7月豪雨災害対応検証委員会アンケート対象者一覧表	61
20	県・市町・国・防災機関等へのアンケート調査の概要	62
21	7月豪雨災害に係る住民アンケート結果	63
22	平成30年7月豪雨災害検証委員会の開催状況	71
23	愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会設置要綱	72

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

回	開催日	統括司令部(対応・報告)	各対策部(対応・報告)	本部長指示	関係機関との連携
1	<p>[開催日] H30.7.7 [開催時間] 9:00～ 9:25 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難指示、避難勧告の発令状況 ・被害と応急対策の状況 ・自衛隊への派遣要請 <p>6:10 松山市への派遣要請 →8:10 到着 →8:20 活動開始</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市、内子町、八幡浜市について、災害救助法適用を内閣府と協議中 ・他市町は意向確認中 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸道路を中心に多数の通行止めが発生。関係機関と連携しながら対応 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊輸送のため漁業取締船を出動 ・小規模なため池が1箇所決壊 ・松山市北条の堰堤が一部被害 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の被災なし ・医療班、DMAT、災害保険チームは待機完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年経験のない大きな被害が出ているということを肝に銘じ対応に当たること ・最優先すべきは「人命救助」 ・可能なかぎり「正確な情報を収集すること ・情報をできるだけ確に「住民に伝達すること ・救助に当たって二次災害も警戒すること ・的確なポイントを共有してチーム力で対応すること。 ・それぞれ連携を取り合うこと ・8時半に菅官房長官に支援要請し、ダイレクトに連絡してくれとのことなので、急ぎの案件があれば直接伝えるので活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・怒和島(松山市)、西予市野村町、宇和島市吉田町に、救助及び状況確認のため人員を派遣 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・警察人員を怒和島(松山市)に輸送 ・航空機もできる限り対応 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・今治市上浦町で作業実施中 ○松山地方気象台 <ul style="list-style-type: none"> ・気象状況について→非常に危険な状態が続いており、引き続き注意が必要
2	<p>[開催日] H30.7.7 [開催時間] 13:30～ 14:05 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・自衛隊の活動状況 <p>10:15 宇和島市への派遣要請 今治市が派遣要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊の活動状況 <p>11:20 被災市に応援要請の要否確認</p> <p>11:42 航空隊の出動要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総務局 <ul style="list-style-type: none"> ・県関係施設の被害状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市、大洲市、西予市は、7/5から災害救助法適用 ・他市町も被害状況を調査し、救助法の適用について内閣府と協議 ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・断水状況の報告 ・給水の広域調整やペットボトルの配備を進める ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市内企業に工場内への浸水があり、生産設備への影響を確認中 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・河川、道路の被害状況 ・県建設業協会と締結していた「災害時における応急対応業務」を発動し、障害物の除去、情報収集中 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・調査の結果、第1回災对本部報告のため池は堰堤まで 	<ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者もあり、何よりも最優先は人命救助 ・これ以上犠牲者を出さないという強い意思を共有し、関係機関で対処すること ・救助した後のケア、あるいは避難所に避難されている方のケアも大事 ・情報収集に全力をあげること ・「チームえひめ」の底力を発揮して対処すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○四国地方整備局 <ul style="list-style-type: none"> ・国道、ダムの状況 ・鹿野川ダム、野村ダムは流入量と同量を放流中 ・市町にリエゾンと排水ポンプ車を派遣中 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市吉田町の被災者、救助者を搬送、宇和島消防隊員を吉田町孤立地区へ搬送 ・広島航空基地にヘリ待機中 →天候回復すれば出動可能 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・怒和島は引き続き活動中 ・宇和島、今治へは移動中 ・ヘリの飛行なし ・九州からの応援を調整中 ○松山地方気象台 <ul style="list-style-type: none"> ・気象状況の報告 引き続き、土砂災害等への嚴重な警戒が必要

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

			<p>の決壊はなし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道、林道、J A の建物被害状況 ○公営企業対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・県営発電所、病院の被害状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の被害状況 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の状況 ・吉田病院、大洲記念病院は食料が1日分。食料確保が必要 		
3	<p>【開催日】 H30.7.7 【開催時間】 18:30～ 19:00 【参加機関】 ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・自衛隊の活動状況 10:15 宇和島市への派遣要請 → 16:00 活動開始 今治市が派遣要請 → 15:37 活動開始 13:30 大洲市への派遣要請 ・緊急消防援助隊の活動状況 11:42 航空隊の出動要請 → 明日以降の到着 <p>災害対策本部の今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救助及び傷病者の救護に全力を挙げる ・情報収集に当たる ・関係機関が密接に連携し災害対応策を効果的に行う ・市町の要望を踏まえ避難所支援や食料物資の供給を円滑かつ迅速に行う ・防疫、衛生活動及び保健衛生活動等の実施により疾病の防止に努める ・ライフラインの応急復旧に努める <p>※被災者支援G、食料物資対策Gの設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・今治市、松野町、鬼北町について、災害救助法適用決定 ・社会福祉関係施設の被害状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・河川、道路の状況 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設関係、漁港、畜産関係の被害状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の被害状況 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認ができていない方、救出を待つ方々があり、予断を許さない状況が続くがチーム力で乗り切ること ・更なる土砂災害の発生も十分あるので、市町としっかりと連携をして、避難についての確に指示、実施をすること ・職員のローテーションも配慮して、的確な対応ができる体制作りを行うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・吉田方面に注力 ・広域緊急援助隊の状況報告 滋賀県警 24名 →17時出発 静岡県警 48名 →17時半出発 ・県警ヘリの活動 ・鹿児島県ヘリが明日から応援入りの予定 ○四国地方整備局 ・国道の状況報告 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市、松山市における活動 →巡視船、巡視艇による警察、自衛隊、消防の搬送等 ・広島航空基地にて航空機1機が待機中 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・今治市、松山市、宇和島市での捜索・救助活動

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

本部会議終了後の記者会見

【災害への対応について】

- ・この時点で16名もの尊い命が失われたこと、本当に残念で心からお悔やみ申し上げる
- ・今なお7名の方の安否が確認できていないこと、救助を待たれる方々に対して、県、市町、防災関係機関がしっかりと連携して、全力で対応していく
- ・気象状況が悪く、ヘリの活動ができなかったことが本当に残念だが、可能な限りの対応をしているところ
- ・すべてがうまく行っているわけではないが、各機関の持ち味を生かした連携を行う
- ・県にとって県民の命を守ることが最重要課題であり、私も職員も24時間対応する
- ・(知事の役割として)この段階では、すべての情報を収集し、判断を下すことが最適な選択と考えている
- ・被害等の全体像が見えてきた段階で現地視察も考えるが、今は人命救助が第一で、その後には復旧、そして復興と中長期的なスパンで対応していく

【要請事項】

- ・雨は峠を越えたが、土砂災害発生の恐れは去っていない
- ・市町が現場で状況把握しながら避難勧告等々の指示を出すと思うが、自身の判断ではなく、指示に従って、たとえ無駄足になろうとも、避難を最優先に考えてもらいたい
- ・避難を最優先にすることが命を守ることに直結すると思うので、マスコミの皆さんの力もお貸しいただきたい

<今後の情報提供について>

- ・以後、災害対策本部会議終了後に関係班長が記者レクを実施することを周知し、報道機関に対して、より詳細な情報提供を図った

	統括司令部(対応・報告)	各対策部(対応・報告)	本部長指示	関係機関との連携
<p>4</p> <p>【開催日】 H30.7.8</p> <p>【開催時間】 10:00～ 10:35</p> <p>【参加機関】 ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・自衛隊の活動状況 7/7 6:10 松山市への派遣要請 → 8:10 活動開始 → 7/8 8:50 帰還 7/7 10:15 宇和島市への派遣要請 → 16:00 活動開始 → 7/8 8:50 増員派遣 今治市が派遣要請 → 15:37 活動開始 → 17:45 作業終了 7/7 13:30 大洲市への派遣要請 → 17:46 活動開始 ・緊急消防援助隊の活動状況報告 11:42 航空隊の出動要請 →本日到着予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 ・大雨特別警報が出た愛南町の災害救助法の適用について、予定はないが確認中 ○県民環境対策部 ・断水状況の報告 ・産廃廃棄物への対応について説明 →県から市町に確認依頼 ○経済労働対策部 ・外国人を含む県外観光客への影響 ○土木対策部 ・道路の状況 ○農林水産対策部 ・農業関係、畜産関係の被害状況 ○教育対策部 ・学校施設の被害状況 ・文化財の被害状況 ○災害医療対策部 ・医療機関の断水と浸水状況 ・DMATの支援状況について報告 → 9:10 厚労省DMAT事務局に他県DMATの派遣要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では、生存の確認、救出が最重要課題であるので、全力を尽くすこと ・必要に応じて、それぞれのヘリコプターの活用を考慮すること ・大雨特別警報が出ており、いっそう緊張感を持つこと ・土砂災害や河川の状況に気を付けること ・避難者が多数発生しており、マニュアルだけでなく、臨機応変に必要なものについては、アディショナルに対応すること ・医療関係、薬関係、メンタルケア、あるいは養護教員の力を借りた子どものケア等々、細かい対応を漏れなく行うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 ・広域緊急援助隊の状況報告 ○四国地方整備局 ・国道の状況報告 ○松山海上保安部 ・宇和島市、松山市での捜索等の活動 ・広島航空基地にて航空機1機が待機中 ○陸上自衛隊 ・宇和島市、大洲市、西予市での捜索・救助活動 ○松山地方気象台 ・愛南町に発令された大雨特別警報について説明

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

5	<p>【開催日】 H30.7.8</p> <p>【開催時間】 18:00～ 19:07</p> <p>【参加機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県 ・ 県警 ・ 海保 ・ 陸自 ・ 気象台 ・ 国交省 ・ 内閣府 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害と応急対策の状況 ・ 自衛隊の活動状況 7/8 5:00 宇和島市吉田へ増員 7/8 7:30 自衛隊 28 名が西予市野村で捜索活動開始 ・ 緊急消防援助隊の活動状況 横浜市防災ヘリが活動開始 ・ 市町からの物資応援要請 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大洲市、西予市、宇和島市での被災者健康支援活動の状況 ・ 長期化に備えたりハビリテーション連絡協議会の活動 ・ 県社協のボランティア支援本部設置検討状況 【本部長質問】 ● 土砂災害の避難者数かどうか →確認を行ったが未把握とのこと。引き続き、確認を行う ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大洲市、西予市、宇和島市への給水車の派遣状況 ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 南予地域の大型小売店舗の営業状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路及び土木施設関係の状況 ・ 国交省プッシュ型支援である「大規模災害時の緊急災害対策派遣」について →7/9から実施予定 ・ 早期復旧のため被害の大きい地域の出先機関（南予、大洲、西予、今治）への本庁職員等の派遣 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業関係、漁業関係、畜産関係の被害状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設の被害状況 ・ 児童生徒のケアについて ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ DMA T支援状況 ・ 吉田病院への給水依頼 →日水協の調整により対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7名の安否が確認できておらず、引き続き、安否確認のために、自衛隊、警察、消防等々、地域と連携しながら尽力すること ・ 1000人以上が避難を余儀なくされており、第4回の会議で指示した避難生活のポイントについて、それぞれしっかりと受け止めて対応すること ・ 給水とお風呂についても、配慮すること ・ 現時点から、水と電気の問題で支障が出てくる産業への配慮もしっかり行うこと ・ 現段階でも把握できていない土砂災害、道路の崩落について関係機関のヘリによる情報収集を行うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県警ヘリの状況 ・ 被災地の防犯対策 ・ 避難所の警戒態勢 ・ 被災地域の通常業務の対応 ○四国地方整備局 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇和島市、大洲市、西予市へのTEC-FORCEの派遣準備状況 ・ 国道の通行止めの状況 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・ ヘリ 2機が待機中 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・ 善通寺から増援部隊到着 →宇和島市に派遣予定 ・ 西予市野村町への生活物資供給支援 ・ 生活物資の陸路の輸送支援の報告 ○松山地方気象台 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大雨特別警報の解除を報告 ・ 警報情報が一度に見られるポータルサイトの開設 ・ ポータルサイト内の気象予想データについて説明と活用の依頼 ○内閣府（防災担当） <ul style="list-style-type: none"> ・ 先遣チームの到着
---	--	--	---	--	---

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

<p>6</p>	<p>【開催日】 H30.7.9 【開催時間】 18:30～ 19:20 【参加機関】 ・ 県 ・ 県警 ・ 海保 ・ 陸自 ・ 气象台 ・ 国交省 ・ 内閣府 ・ 総務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防防災ヘリテレ映像による被災地の状況把握 ・ 被害と応急対策の状況 ・ 被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況報告 ・ 住民避難状況 ・ 他県等からの応援職員の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水の衛生環境研究所での水質検査及び検査手数料の減免について ○ 保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県災害ボランティアセンター設置及び活動方針 ・ 市町ボランティアセンターの設置状況 ○ 経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 南予地域の大手・中堅企業の被害状況 ○ 土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路通行規制状況 ・ 公共土木施設の被災状況 ○ 農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本格的な被害調査開始 ・ 赤潮について ○ 公営企業対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 肱川発電所の被害状況 ○ 教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育機関の休校状況 ・ 文化財の被害状況 ○ 災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ DMA T及び日赤による避難所巡回状況 ・ 愛媛県医師会への救護班派遣要請 ・ ドクターヘリの運用状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日、総理、官房長官と面会し、人の問題、お金の問題について国の全面的なバックアップの約束を取り付けたので、心置きなく要請すべきは要請するという体制をいっそう強化して対応すること ・ ヘリコプターが本格的に飛べるようになったので一刻も早く全容解明をすること ・ 2名の行方不明者の発見について全力を尽くすこと ・ 依然として1000名以上が避難所生活を余儀なくされており、避難が長期にわたる可能性があることから、避難所の生活について細心のケア、注意を払いながら連携して当たることに、情報を正しくキャッチすること <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮内庁より、陛下が大変心配されており、犠牲になられた方々への御冥福、被災された方々への御見舞、復旧活動従事者への激励の御言葉があったとの連絡があった 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地での犯罪抑止に尽力する方針 ○ 国土交通省 <ul style="list-style-type: none"> ・ TEC-FORCEの派遣 →7/9～7/16の間派遣 ・ 道路状況について ○ 松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 肱川、重信川での捜索状況について ・ 松山市伊台地区での行方不明情報の報告 <p>【本部長要請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 行方不明情報は確報か。直ぐにチェックしてもらいたい → 会議直前の連絡で現在、詳細不明。確認する <ul style="list-style-type: none"> ○ 陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇和島市における人命救助・給水・給食支援について ・ 吉田病院への給水対応状況 ・ 大洲市、西予市における給水支援状況 ・ 大洲市での入浴支援状況 ○ 総務省 <ul style="list-style-type: none"> ・ 他県からの応援職員の調整について
<p>7</p>	<p>【開催日】 H30.7.10 【開催時間】 17:20～ 18:00 【参加機関】 ・ 県 ・ 県警 ・ 海保 ・ 陸自 ・ 气象台 ・ 国交省 ・ 内閣府 ・ 総務省 ・ 宇和島市 ・ 大洲市 ・ 西予市 ※TV会議を実施</p>	<p>第1回テレビ会議の開催 【参加団体：愛媛県、宇和島市、大洲市、西予市】</p>			
<p>宇和島市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災状況、避難状況 ・ 断水状況 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水設備復旧に向けた支援 	<p>大洲市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災状況 ・ 断水状況 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水道復旧に向けた技術的な支援 ・ ごみ処理、防疫活動、被害調査の支援 ・ ボランティアの募集への支援 	<p>西予市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災状況 ・ 断水、給水状況 ・ 一般ボランティアの状況 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県道宇和野村線の早期開通 	<p>知事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水の確保と浄水施設の回復及び道路の開通が当面の課題 ・ ごみ処理施設の確保、把握調査のための人員の確保が不可欠 <p>【要請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所で必要とされているものの皮膚感覚での情報共有 		

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

統括司令部(対応・報告)	各対策部(対応・報告)	本部長指示	関係機関との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・ヘリ運航状況 ・被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 ・県設置救援物資拠点(伊予選果場)からの物資輸送 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員の状況 <ul style="list-style-type: none"> ○総務局 <ul style="list-style-type: none"> ・住家被害認定調査及び罹災証明書の交付に係る説明会開催 ・義援金募集及び口座開設 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・水道被害の状況 ・悪徳商法への注意喚起 ・災害廃棄物処理支援ネットワークの受入状況 ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・健康調査、健康相談の活動開始報告 ・精神科医を中心とした心のケアを行うDMATの派遣状況 ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・南予地域の被災企業の被害状況 ・緊急経済対策特別支援資金による融資について ・労働局の労災保険関係の手続きの緩和について ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ・農林水産省からのプッシュ型支援の受入状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・道路通行規制の状況 ・道路、河川の被害状況及び復旧対応状況 ・建設業協会、国交省の対応状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒への健康相談、保健指導の実施予定 ・スクールカウンセラーやスクールライフアドバイザーの派遣予定の報告 ・奨学金貸付制度の周知 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・医療チームの受入状況 ・ボランティア医師団による巡回診療の予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者の捜索に全力を尽くすこと ・テレビ会議を踏まえ、問題点を常に共有しながらそれぞれの役割を担うこと ・特に避難所での生活支援については、常に現場もニーズを市町と連携して把握し、可能なかぎりの対応をすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者の捜索 ・被災地の防犯活動状況 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・行方不明者捜索、転覆船への対応状況 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・給水、給食、入浴、防疫支援について ・道路啓開対応状況 ○内閣府 <ul style="list-style-type: none"> ・政府被災者支援チームの設置及びプッシュ型支援の実施状況

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

8	<p>[開催日] H30.7.11 [開催時間] 18:00～ 18:50 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・ヘリ運航状況 ・被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 ・県設置救援物資拠点（伊予選果場）からの物資輸送状況 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員受入状況 <p>○総務局 ・被災市町への人的応援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・避難所避難者の健康対策 ・医師会救護班、日赤救護班の活動 ・県保健師の戸別訪問活動 ・心のケアのための電話相談窓口開設 ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・水道被害とその復興対応について ・日水協の活動及び県の対応状況 ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・南予地域の被災企業の被害状況 ・県内観光地の被害状況 ・中小企業小規模企業向け特別相談窓口の設置及び緊急経済対策特別支援資金による融資について ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・道路、河川の被害状況 ・県営住宅の提供について ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ・流木ゴミへの対応状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校への心のレスキュー隊派遣の報告 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・県外DMATの活動終了を報告 ・今後の保健所の活動について報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・2人の安否不明者について、引き続き、発見に向けて全力を尽くすこと ・大洲市を訪問し、被災現場や避難所等を訪問したが、避難所について、マニュアルは最低限、それ以上のきめ細やかなサポートの体制を敷いて行うこと ・ゴミの廃棄の問題で、気温が高いが故に防疫体制を強化して対応すること ・要望も多く寄せられてくる中で、関係機関との連携がよりいっそう重要となること ・被災者の生活支援、罹災証明の発行事務、場合によっては仮設住宅の建設等、チームえひめで取り組むこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・被災地の防犯活動 ○経済産業省 <ul style="list-style-type: none"> ・避難所でのクーラー、仮設トイレの設置について ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・長浜沖、肱川河口の捜索状況 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・給水、給食、入浴、防疫支援について ・道路啓開対応状況 <p>【本部長要請】 ・水の確保について、各市町の給水車による活動や自衛隊の給水・入浴支援を継続してもらいたい</p>
9	<p>[開催日] H30.7.12 [開催時間] 18:00～ 18:50 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省 ・科技研</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・ヘリ運航状況報告 ・被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 ・県設置救援物資拠点（伊予選果場）からの物資輸送状況 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員受入状況 <p>○総務局 ・被災市町への人的応援について、人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・水道状況 ・災害廃棄物への対応状況 ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設、保育所、障がい者施設の被害状況 ・入浴支援、消毒・防疫作業の状況 ・災害ボランティアの対応依頼 ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・県内主要企業の被害 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所ごとに、的確にニーズを把握して、きめの細かいサポートを行うこと ・安否不明者2名について、警察、自衛隊、海保等で引き続き捜索をお願いしたいこと ・県、市、自衛隊含めて、防疫体制の強化を図ること ・仮設住宅について、市と連携しニーズの把握と建設場所の選定をしっかりと対応するこ 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者の捜索状況 ・被災地の防犯活動 ○国土交通省 <ul style="list-style-type: none"> ・TEC-FORCE の活動状況 ○防災科学技術研究所 <ul style="list-style-type: none"> ・災害情報支援のスキームについて ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・長浜沖、青島付近の捜索状況 ・上島町への水の運搬 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・給水、給食、入浴、

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

		<p>事班に一元化すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 県職員の被災市への派遣状況と今後の予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> 道路、河川の状況 仮設住宅等確保に向けた、プレハブ協会、建築業協会への準備依頼 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> 被災学校への養護教諭の派遣 学校共済組合の施設での被災者の宿泊受入の実施 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> 県外DMA T撤収 県看護協会の災害支援ナースの応援依頼 医療ボランティアの活動状況 	<p>と</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術者、専門家によく話を聞き吉田地区の農業を守っていく体制を強化すること 地域を守るとは、「人を守る」「生活を守る」「産業を守る」ことで初めて守れるということを共有すること 災害対策本部設置中は、常に緊張感をもって仕事にあたること 	<p>防疫支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路啓開対応状況 上島町への水の運搬 ○防災科学技術研究所 同研究所制作図面について
<p>10</p>	<p>[開催日] H30.7.15 [開催時間] 16:00～ 17:10 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被害と応急対策の状況 被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 県設置救援物資拠点(伊予選果場)からの物資輸送状況 住民避難状況 県の給水対応 他県等からの応援職員受入状況 7/14の被災3市への訪問調査の状況と副市長等からの要望等の聞き取り状況 ○総務局 <ul style="list-style-type: none"> 県職員の応援、派遣状況 各部局に対する派遣協力の通知及び迅速な人選依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> 水道施設の復旧状況 三間、吉田地区の浄水施設に係る状況 濾過装置運搬に係る自衛隊への依頼 災害ゴミの処理について ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> 保健師チームの活動状況 防疫対策の状況 災害ボランティアの活動状況 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> 農林水産関係の被害状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> 道路、河川、砂防、港湾・海岸施設の被害状況等 応急仮設住宅のニーズ調査 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> 教育機関の被災・対応状況 文化財の被害状況 ○災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> 被災した医療機関の診療状況 県外からの支援チームの撤収 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の状況にも十分目を配りながら対応すること 安否不明者の捜索を引き続き行うこと 物資の手配は順調と思うが、避難者の心の問題については、保健所を中心に、精神面も含めた健康管理のフォローを行うこと 南予3市だけでなく、今治の島しょ部、鬼北町や松野町といったところへの目配りも忘れないこと LPG基地につながる道路が不通になっているので至急対応すること 今治島しょ部の農業被害や道路不通箇所についてもスピード感をもって対応すること 災害対策本部内に、多くの要望が寄せられた宇和島市への対応を一元的に取り扱うチームの設置を検討すること 第一は「水の確保」第二は「住居環境の整備」という目標を共有すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> 安否不明者の捜索状況 被災地の防犯活動 ○内閣府 <ul style="list-style-type: none"> 今後の対応方針 ○四国地方整備局 <ul style="list-style-type: none"> TEC-FORCEの活動状況 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> 肱川の行方不明者捜索状況 漂流木材、漂流船の監視について ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> 給水、給食、入浴、防疫支援 復旧支援、瓦礫撤去活動 県民環境対策部からの濾過装置運搬依頼への検討状況

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

<p>11</p>	<p>【開催日】 H30.7.17 【開催時間】 16:00～ 16:40 【参加機関】 ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被害と応急対策の状況 被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 県設置救援物資拠点（伊予選果場）からの物資輸送状況 住民避難状況 県の給水対応状況 他県等からの応援職員受入状況 被災3市からの聞き取り状況 宇和島市支援調整班の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> 水道施設の復旧状況 吉田、三間地区の浄水施設設置に係る協議状況 災害廃棄物の仮置き場について ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> 避難所等の心のケア対策について 看護協会の夜間対応、リハビリ協議会の高齢者の機能訓練対策について 保健師と災害支援ナースの活動状況 ボランティア支援の継続依頼 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> 農林水産関係の被害状況 農水大臣の現地視察及び本部長への対応依頼 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアによる廃棄物運搬状況 道路状況 仮設住宅への対応状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> 教育機関の対応状況 学校臨時休校等の状況 	<ul style="list-style-type: none"> 避難者へのできるだけの対応をすること 最終的には松山市、今治市が決めることだが、個人家屋への流入土砂の対応について県からアドバイスすること 13項目の要望が寄せられた宇和島市には支援調整班を設置したが、南予3市に対しては十分にバックアップすること 応援職員を派遣してくれた首長には直接お礼をいっているので逐一報告すること 「人を守る」「生活を守る」「産業を守る」ということが、地域を守ることにつながるといふ共通項を持って進めていくこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> 安否不明者の捜索状況 女性警察官の避難者支援活動状況 【本部長要請】 安否不明者2名の捜索について、アクリラング部隊の投入等よろしくお願ひしたい ○内閣府 <ul style="list-style-type: none"> 国の災害対応について 【本部長国への要請】 罹災証明書の発行などの人的支援について、内閣府においても人の手配を引き続きよろしくお願ひしたい ○国土交通省 <ul style="list-style-type: none"> TEC-FORCEの活動状況
<p>12</p>	<p>【開催日】 H30.7.20 【開催時間】 16:00～ 16:30 【参加機関】 ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省 ・宇和島市 ・大洲市 ・西予市 ※TV会議を実施</p>	<p>第2回テレビ会議の開催 【参加団体：愛媛県、宇和島市、大洲市、西予市】</p>			
<p>宇和島市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 断水状況の報告 二次災害緊急避難計画作成状況の報告 みかん農家の状況報告 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 吉田地区の断水解消のための引き続きの対応 	<p>大洲市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 断水解消の報告 電気・電話の復旧状況報告 被災状況、防疫対応、災害廃棄物対応の報告 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業土木技師など復旧の要となる専門職員の長期派遣 応急仮設住宅の早期完成と市内県職員住宅の利用 県・県の支援・施策について、検討中も含め早めの報告をしてもらいたい 	<p>西予市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災状況、避難状況の報告 罹災証明発行状況 <p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 罹災証明の発行に係る関係機関からの職員の派遣 被災家屋の解体・撤去費用の充実 河川の土砂・流木撤去計画の早急な提示 砂防ダムの流木撤去計画の提示 肱川の河床整備の迅速な対応 店舗、機械器具改修補助への新たな取組 	<p>知事</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路啓開、林道、農業対策などインフラ復旧を国と相談しながら進めたい 県の施設の開放も行うが、市町においても仮設住宅の場所の選定やニーズの取りまとめを大至急お願ひしたい 罹災証明が急増してくると思われるので国に要望して人の手配をしたい 家屋解体費用について半壊も支援の対象となるよう広島・岡山と連携して国に要望したい 河床の採掘や土砂崩れ場所の応急処 		

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

					<ul style="list-style-type: none"> 置を進める ・商店街対策やローン対策も経産省や金融機関とも連携して進める ・宇和島市吉田町等の水について東京都等の配慮で濾過機が入手できるので、自衛隊と警察で輸送手配を進めている。ポンプについても私が直接専門会社に手配したところ ・基幹産業である一次産業は絶対に守るということに関係者に伝えてほしい
		統括司令部(対応・報告)	各対策部(対応・報告)	本部長指示	関係機関との連携
		<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 ・県設置救援物資拠点(伊予選果場)からの物資輸送状況 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員受入状況 ・宇和島市支援調整班対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市の浄水の水質検査完了について ・西予市野村地区の断水解消について ・災害ゴミの仮置き場への搬入と分別の状況 ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・激甚災害指定中小企業の被害額 ・豪雨災害関連対策貸付金について ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・応急仮設住宅の進捗状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関の対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神面での気配り、保健師を中心に避難所のフォローをすること ・テレビ会議での南予3市からの具体的な要望について丁寧に対応すること ・南予3市以外のところも手抜きなく臨むこと ・「人を守る」「生活を守る」「産業を守る」ことが、地域を守ることにつながるということを共有すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・アクアリング部隊の対応方針を報告 ・女性警察官の避難者支援活動の報告【本部長要請】 ・アクアリング隊での安否不明者捜索を引き続きお願いしたい ○経済産業省 <ul style="list-style-type: none"> ・波方のLPG基地に係る報告【本部長依頼】 ・支援策実施のための被害状況の共有 ・浄水施設に係る対応状況報告 ○国土交通省 <ul style="list-style-type: none"> ・高圧洗浄車の配備状況報告
13	<p>[開催日] H30.7.24</p> <p>[開催時間] 18:00～18:50</p> <p>[参加機関]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害と応急対策の状況 ・被災者支援G、食料物資対策Gの対応状況 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員受入状況 ・宇和島市支援調整班対応状況 ・第2回テレビ会議(7/20開催)における要望事項への対応状況 ・被災3市の復旧・復興状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・断水状況 ・災害ゴミへの対応状況 ・被災者生活再建支援金について ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康・防疫対策について ・DPAT心のケアチーム、栄養士会等の専門チームの支援体制による取り組みについて ・造園組合、県ペストコントロール協会による防疫対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期の避難生活により避難者のストレスが溜まっているので、県外からの応援者も含め、その対応を考慮してもらいたいこと ・JRの復旧に向けて国土交通省を中心にバックアップすること ・公の立場で、県民を守っていくことが我々の使命であることから、いろいろなことを乗り越えること 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者の捜索 ・被災地の防犯活動 ・浄水施設輸送状況【本部長要請】 ・2名の安否不明者のアクアリング隊での捜索について警察と海保が連携して取り組んでもらいたい ○内閣府 <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援チームの派遣状況 ・激甚災害の指定について

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

		<ul style="list-style-type: none"> ○総務局 <ul style="list-style-type: none"> ・各種手数料等の減免について報告 	<ul style="list-style-type: none"> について <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の被害状況 ・社会福祉施設の被害 ・ボランティア送迎バス運行について ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・国への要望事項（グループ補助金の創設、観光産業への風評被害対策）検討状況 ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・応急仮設住宅について ・公共土木施設に係る被害等の状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関の対応状況 ・スクールカウンセラーの緊急派遣 	<p>【各種支援に対して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田町の水の確保に目途が付き、関係省庁の皆さんに感謝したい ・国交省の支援により仮設住宅の建設が本日から始まったところ。 ・罹災証明の発行等についても全国からの応援、県内のマッチング応援について感謝したい 	<ul style="list-style-type: none"> ○国交省（四国地方整備局） <ul style="list-style-type: none"> ・職員等の派遣情報 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・潜水捜索の予定について ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・給水、防疫支援 ・浄水施設輸送状況
<p>14</p>	<p>【開催日】 H30.7.28 【開催時間】 12:00～ 12:25 【参加機関】 ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省</p> <p>※TV会議を実施 【県内20市町、4消防組合、5地方局・支局】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風12号接近に係る対応を説明 <ul style="list-style-type: none"> ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への警戒体制の確保及び応急対応の徹底の指示要請について ・農地農業用施設の被害拡大防止のための指示要請について ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・2次被害防止に向けた体制強化について ・護岸破損箇所への対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型台風が来るという前提を共有すること ・一人も犠牲者は出さないという緊張感を持って臨むこと ・緊張感を持って最新の情報を常にキヤッチすること ・7月の豪雨災害で、通常の状態にあるということを前提に物事を考えること ・台風が来るという不安感もあるので心のケアから、きめ細やかな対応を心がけること ・以下の3点を共有して台風に備えること <ol style="list-style-type: none"> (1)一人の犠牲者も出さない (2)空振りに終わっても早めの対応を行う (3)徹底的な避難の呼びかけと確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・警戒体制の強化について ○国交省（四国地方整備局） <ul style="list-style-type: none"> ・道路、河川、ダムへの対応状況 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・対応体制について ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・人命救助に備えた体制について ○松山地方气象台 <ul style="list-style-type: none"> ・台風12号の状況等を説明 ○内閣府 <ul style="list-style-type: none"> ・関係省庁の体制について 	

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

<p>15</p>	<p>[開催日] H30.7.29 [開催時間] 10:00～ 10:17 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省</p> <p>※TV会議を実施 [県内20市町、4消防組合、5地方局・支局]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風12号接近に係る対応を説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き警戒態勢にあることについて ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き警戒態勢にあることについて ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関の対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・午後から夜半までが一番大きなポイントになるので、緊張感を持って対応すること ・全市町は警報情報を特に注意深く捉えること ・7月豪雨の教訓を活かして、「一人も犠牲者を出さない」という強い思いを共有すること、避難が必要になり呼びかける場合は、「空振りにも終わっても早めの対応」を徹底すること、避難を呼びかけ始めたら、「繰り返し伝達と誘導」を行うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き警戒態勢にあることについて ○国交省 (四国地方整備局) <ul style="list-style-type: none"> ・河川、道路の状況 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡員の増員について ・宇和島市の要望に応え、給水活動を行っていることについて ○松山地方気象台 <ul style="list-style-type: none"> ・台風12号の状況等を説明
<p>16</p>	<p>[開催日] H30.7.30 [開催時間] 17:00～ 17:30 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・気象台 ・国交省 ・内閣府 ・総務省 ・経産省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風12号の被害状況等について ・豪雨災害被害と応急対策の状況 ・被災者支援G、食料物資対策G、住宅確保支援Gの対応状況 ・住民避難状況 ・県の給水対応状況 ・他県等からの応援職員受入状況 ・宇和島市支援調整班対応状況 ・第2回テレビ会議(7/20開催)における要望事項への対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場の復旧状況 ・災害廃棄物の排出状況 ・災害廃棄物の広域調整に係る体制整備について ・義援金の配分基準等について ○保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・応急仮設住宅について ・被災者義援金配分委員会について ・医療機関窓口等での一部負担金免除について ○経済労働対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・被災企業復興対策会議の開催について ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ・南予地域柑橘農業復興対策チーム設置について ・営農再建支援窓口、被災農林漁業者向け金融支援窓口の開設について ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・道路状況 ・公共土木施設に係る被害等の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理にも十分気を配ること ・避難者の心のケアに関係者は十分努めること ・スピード感を持ち、産地復興を見据えた中長期的な視点で対策に取り組むこと <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風12号は大きな被害もなく安堵 ・早めの避難呼びかけが浸透し1000名を超える避難者があったことは次につながる ・生活支援対策等の補正予算に524億円を組んだ。被災者の生活のバックアップや産業を守るメッセージになることを期待 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者捜索活動報告 ・被災地域の支援・防犯活動の報告 ○国交省 (四国地方整備局) <ul style="list-style-type: none"> ・TEC-FORCEの活動報告 ・海上の漂流ごみ回収報告 ○松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・捜索活動報告 ・漂流ごみの回収報告 ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・給食支援の終了報告 ・入浴支援、給水支援の報告 ○経済産業省 <ul style="list-style-type: none"> ・災害救助法適用外の県内市町の状況把握の現状報告

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

<p>17</p>	<p>【開催日】 H30.8.6 【開催時間】 15:30～ 16:08 【参加機関】 ・ 県 ・ 県警 ・ 海保 ・ 陸自 ・ 気象台 ・ 国交省 ・ 総務省 ・ 経産省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南予3市の現地調査結果報告 実施日：8/2、8/4 ・ 被害と応急対策の状況 ・ 被災者支援G、食料物資対策G、住宅確保支援Gの対応状況 ・ 住民避難状況 ・ 県の給水対応状況 ・ 他県等からの応援職員受入状況 ・ 宇和島市支援調整班対応状況 ・ 第2回テレビ会議(7/20開催)における要望事項への対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民環境対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害廃棄物処理状況について → 来年6月処理完了目標 ○ 保健福祉対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 応急仮設住宅の状況 ・ 借上型住宅の状況 ・ 災害ボランティアの状況 【本部長質問】 ● ボランティアバスの規模はどうか。 → バス2台で50名前後。バス3台の日は115名 ○ 農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農林水産関係の被害状況 ・ 南予地域柑橘農業復興対策チームの第1回報告 ○ 土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路状況 ・ 公共土木施設に係る被害等の状況 ○ 教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育機関の対応状況 ・ スクールカウンセラーの派遣について ○ スポーツ、文化部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県有施設の被害状況 ○ 災害医療対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災医療機関の状況 ・ 県外からの支援チームの活動終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設住宅は8月末には完成する見込みだが、それまで緊張案を持って対応すること ・ 避難者の心のケアに関係者は細心の注意を払うこと ・ 産業について、いろいろなパッケージを分かりやすく丁寧に被災した関係者に伝えるにはどうしたらいいのかということを一歩大事な視点として持つこと ・ その側面支援のパッケージの浸透を図ること ・ 農業について、知恵を総動員して、農業支援のパッケージ、林業支援のパッケージを考えること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安否不明者捜索活動 ・ 被災地域の支援・防犯活動 ○ 四国地方整備局 <ul style="list-style-type: none"> ・ TEC-FORCEの活動 ・ 派遣車両の状況 ・ 海上の漂流ごみ回収状況 ○ 松山海上保安部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 捜索活動 ・ 漂流ごみの回収状況 ○ 陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴支援、給水支援 【本部長要請】 通水はしたが飲料水には使えないため、自衛隊には当面給水と入浴支援をお願いしたい ○ 経済産業省 <ul style="list-style-type: none"> ・ 再建支援パッケージに係る支援政策説明会の開始について
<p>18</p>	<p>【開催日】 H30.8.21 【開催時間】 16:00～ 16:25 【参加機関】 ・ 県 ・ 県警 ・ 海保 ・ 陸自 ・ 気象台 ・ 国交省 ・ 経産省</p> <p>※TV会議を実施 【県内20市町、4消防組合、5地方局・支局】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風19号、20号接近に伴う県等の対応状況を説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関への警戒体制の確保及び応急対応の徹底の指示要請の完了報告 ・ ため池の監視強化の指示実施の報告 ○ 土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次被害防止に向けた体制強化の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報のキャッチをしっかりと行うこと ・ 7月の集中豪雨で通常とは違った状況になっているということを前提に台風に向き合うこと ・ これ以上1人の犠牲者を出さないという強い決意を持つこと ・ 空振りに終わっても早めの対応をすること ・ 行政が批判を受けても、犠牲者がゼロであればそれで良いという気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前の体制拡充や関係機関との連携強化を報告 ○ 松山地方気象台 <ul style="list-style-type: none"> ・ 台風19号、20号の説明

愛媛県災害対策本部会議の開催状況等について

				で臨むこと ・呼びかけが聞こえないという教訓を踏まえ、繰り返し行うことを関係団体は共有すること	
19	<p>[開催日] H30.8.30 [開催時間] 10:30～ 10:50 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・経産省</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被害と対応状況 宇和島市支援調整班の対応状況 第2回テレビ会議(7/20開催)における要望事項への対応状況 被災3市の復旧対策の進捗状況 避難者数及び仮設住宅について <p>【本部長発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮設住宅完成後も避難所に残る人数はどうか。 →自宅修理を待つ45世帯が残る見込み <p>↓</p> <p>【本部長指示】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理の進捗状況を把握し、避難所生活に終止符を打てるように目標を立てて対応すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産関係の被害状況 ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・道路状況 ・公共土木施設に係る被害等の状況 ○教育対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関の対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> 「人命を守る」「水を確保する」「住居の整備をする」という第一段階には到達する段階を迎えており、この先は本格的な復興に踏み出すこと しばらくは避難所生活が続くことや三間地区の水質問題、災害ゴミの問題などに対応するため当面は災害対策本部を継続すること 台風対策にも抜かりなく対応すること 悩んでいる方がたくさんいるので、その気持ちに添えるように全力を尽くすこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者の捜索活動 ・被災地域の支援・防犯活動
20	<p>[開催日] H30.9.3 [開催時間] 16:00～ 16:30 [参加機関] ・県 ・県警 ・海保 ・陸自 ・气象台 ・国交省 ・経産省</p> <p>※TV会議を実施 [県内20市町、4消防組合、5地方局・支局]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 台風21号接近に伴う県等の対応状況を説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への警戒体制の確保及び応急対応の徹底の指示要請について ○土木対策部 <ul style="list-style-type: none"> ・2次被害防止に向けた体制強化について 	<ul style="list-style-type: none"> 進路によって被害状況が大幅に変わるため、今後の状況を十分に共有すること 夕方から、南予地域はうねりに警戒を要するので漁船の係留等の作業に万全を期すこと 今日の深夜から明日の夕方まで、一日弱のことなので、緊張感と集中が大事 行政は、二次災害の可能性を十分に念頭に置いた対応をすること 「犠牲者は一人も出さない」「必要などきは空振りにも終わっても早めの対応をする」「避難、呼びかけが始まったら、繰り返し呼びかける、繰り返し誘導する」を共有して臨むこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○警察本部 <ul style="list-style-type: none"> ・事前の体制拡充や関係機関との連携強化について ○陸上自衛隊 <ul style="list-style-type: none"> ・初動対応の準備完了について ○松山地方气象台 <ul style="list-style-type: none"> ・台風21号の説明

【別紙】

県から各市町・消防等への大雨に関する情報通知(7/5~9)

日時		発表官署名	通知者	内容	備考
7月5日 (木)	2:00	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	5:17	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	9:38	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	12:15	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	13:52	消 防 庁	防災危機管理課職員	土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重警戒	メール (20市町)
	15:01	消 防 庁	防災危機管理課職員	土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重警戒	メール (20市町)
	16:27	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	18:06	消 防 庁	防災危機管理課職員	土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重警戒	メール (20市町)
7月6日 (金)	3:32	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫警戒、低い土地の浸水注意	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	5:33	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫警戒、低い土地の浸水注意	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	6:59	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	11:38	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)
	12:20	消 防 庁	防災危機管理課職員	大雨、土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水警戒	メール (20市町)
	16:33	松山地方気象台	県災害警戒本部職員	土砂災害への嚴重警戒、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水警戒	一斉放送 (地方局・支局、 市町、各消防)

愛媛県災害対策本部等における初動対応業務の実施状況

日付	県災害対策本部の活動状況		防災関係機関等の活動状況	
	被害情報の通報や要請等の内容	被害情報に対する対応		
7月5日 (木)	<p>《1時22分》 四国中央市に大雨警報（土砂災害）発表</p> <p>〔・気象台、消防庁からの大雨に関する情報を各市町・消防等に通知し注意喚起（別紙のとおり）。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害警戒本部設置 ・概ね3時間毎に被害情報取りまとめ、公表。 		
7月6日 (金)	<p>（～順次、各市町に大雨警報発表）</p> <p>《17時39分》 県下全域に大雨警報発表</p> <p>〔・気象台、消防庁からの大雨に関する情報を各市町・消防等に通知し注意喚起（別紙のとおり）。 ※7日以降も継続。〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・8班体制で警戒本部を継続。 ・23時現在 人的被害：軽傷2名 住家被害21棟 道路規制105区間 	<p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県災害対策本部にリエゾン派遣 	
7月7日 (土)	松山市上怒和で発生した土砂災害への対応	<p>《0時半頃》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松山市より上怒和（怒和島）で土砂崩れにより人的被害が発生しているとの連絡有 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害の状況を情報収集するとともに、自衛隊派遣要請の可能性を考慮し、自衛隊リエゾンへ派遣可能部隊の確認を依頼 ・自衛隊リエゾンと派遣部隊の人数、怒和島までの部隊、車両の派遣方法を調整 ・民間フェリー会社に対し、出航可否を照会、県漁業取締船の緊急利用を調整 	<p>【消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捜索活動を実施 <p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣可能部隊の確認、派遣人数の調整、怒和島までの部隊輸送方法を県災害対策本部職員と調整
		<p>《4時頃》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松山市より、自衛隊派遣要請の連絡有 	<p>《4時半頃》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知事へ自衛隊派遣要請を伺い ・自衛隊リエゾンに対して、派遣に係る調整を口頭にて依頼 <p>《6時10分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊派遣要請を正式手続 →被害の拡大に伴い、県下全域に拡大 	<p>【陸上自衛隊】</p> <p>《7時32分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県漁業取締船2隻に分乗し隊員23名が怒和島へ向け出発 （以後、追加派遣隊員及び車両が順次、三津浜港、高浜港を出発） <p>【警察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怒和島の土砂災害発生現場において、捜索活動を実施 →機動隊10人、松山西署員25人 <p>【海上保安部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県警察官を巡視艇にて怒和島に搬送
		<p>《6時35分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市より、5時38分に北裏で土砂災害により人的被害が発生しているとの連絡有 →広域的な被害発生を予測し、災害対策本部オペレーションルームを設営 災害対策本部の設置について知事に伺い <p>《7時00分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部を設置 		

愛媛県災害対策本部等における初動対応業務の実施状況

【第1回災害対策本部会議開催】《9時00分～9時25分》

(参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台)

- ・「人命救助」を何よりも最優先するとともに、可能な限り「正確な情報を収集」したうえで、その情報をできるだけ的確に「住民の皆さんに伝達」することに重点を置いて対応する旨を知事から指示し関係者で意思統一
- ・県民に対し、今後の気象情報等によれば大変危険な状況となっており、情報収集と安全対策を呼びかける知事メッセージを発表

<p>宇和島市 吉田町、 大洲市、 西予市、 今治市大 島で発生 した災害 への対応</p>	<p>《7時45分》 《7時50分》 《8時00分》 ・宇和島市より吉田町で土砂崩れにより人的被害発生との連絡有 《7時52分》 ・西予市より自衛隊派遣要請の連絡有 ・西予市より野村町で河川氾濫による家屋孤立との連絡有 ・要救助者9名、ヘリでの救助要請有 →悪天候のためヘリの飛行不能 →西予消防により救助 《9時09分》 ・大洲市より肱川氾濫による要救助者対応に県防災ヘリの要請有 →悪天候のためヘリの飛行不能 →陸上部隊により救助 《10時15分》 ・今治市より大島での土砂災害に対し自衛隊派遣要請の連絡有 《15時40分》 ・大洲市よりオズメッセで約30名孤立との連絡と救助要請有 →警察、消防等のポートにより救助 《18時35分》 ・宇和島病院より吉田病院の状況について連絡有 ・大洲市から毛布搬送依頼有</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市、今治市、大洲市、西予市に自衛隊等関係機関の派遣要請及び派遣先市との連絡調整を実施 ・被害情報の収集、災害対策本部内部での情報共有及び公表 ・宇和島市、大洲市、西予市に応援要請の要否を確認 →消防庁に航空隊の出動要請 ・宇和島市、大洲市、西予市に災害救助法適用(後に、被災の全市町に適用) ・吉田病院の被災状況を確認するため、県立中央病院のDMATチームの派遣調整 ・南予地方局、八幡浜支局、中予地方局の備蓄毛布を管内市町の意向を確認したうえで大洲市に搬送することを決定 →毛布搬送をトラック協会に依頼。併せて県警・ネクスコ西日本と調整を行い搬送ルートを確認 	<p>【消防】 ・各地で捜索活動を実施 【陸上自衛隊】 《10時15分》 ・第14高射隊27名が宇和島市円山公園へ向け出発 →13時25分 円山公園着 →16時00分 吉田町着 活動開始 【陸上自衛隊】 《11時25分》 ・今治市大島へ先遣隊2名出発 《13時00分》 ・今治市大島へ10名出発 →15時37分 吉海町着 活動開始 →16時00分 捜索活動終了 道路啓開作業開始 →17時45分 作業終了 《16時00分》 ・大洲市に向けて25名(ボート3台)出発 →17時46分 活動開始 【警察】 ・今治市大島で、東予部隊、伯方署員が捜索活動実施 ・宇和島市吉田町で、宇和島署員、機動隊、本部隊員が捜索活動実施 ・大洲市で大洲警察署員がボートで救助活動実施 【海上保安部】 ・宇和島海上保安部が巡視船艇にて民間負傷者、消防、警察、自衛隊員を宇和島市吉田町へ搬送 【DMAT】 《22時00分》 ・県立中央病院の1チームを吉田病院に派遣</p>
<p>【第2回災害対策本部会議開催】《13時30分～14時05分》 (参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台、四国地方整備局) ・何よりも最優先は人命救助であり、これ以上犠牲者を出さないという強い意志を共有して、消防、警察、自衛隊、県・市町等がスクラムを組んで対処にあたるよう、知事から指示をし認識を共有 ・二次災害を想定した避難の徹底について知事から指示し意思統一</p>			
<p>【第3回災害対策本部会議開催】《18時30分～19時00分》 (参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台、四国地方整備局) ・土壌雨量指数が高まっているため、更なる土砂災害の発生を警戒し的確な避難勧告・指示の徹底を知事から指示</p>			

愛媛県災害対策本部等における初動対応業務の実施状況

	<p>【本部長記者会見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回災害対策本部会議終了後、マスコミ対応。 		
<p>7 月 8 日 (日)</p>	<p>【第4回災害対策本部会議開催】《7月8日 10時00分～10時35分》 (参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台、四国地方整備局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安否不明者がまだいるため、救出に全力を尽くすとともに、避難者に対しては、医療、薬、メンタルケア、子どもへのケア等細やかな対応を知事から指示し関係者で認識を共有 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・各地での捜索活動に関する防災関係機関、被災市との調整のほか、給水車、防疫等の展開のための自衛隊、被災市との調整 ・被害情報の収集、災害対策本部内での情報共有、マスコミへの公表 ・県内応援隊の各消防本部への応援要請 ・愛媛県防災ヘリによる偵察、支援物資の搬送 ・厚生労働省DMAT事務局へ、他県DMATの派遣要請 ・宇和島市、大洲市、西予市に自衛隊の入浴車の派遣要請 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日に引き続き、松山市、大洲市、宇和島市で捜索活動 ・宇和島市での給水活動 ・大洲市で入浴支援開始 <p>《05時00分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市に増員派遣 →8時23分 到着し活動開始 続いて給水支援開始 <p>《07時30分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西予市で活動開始 <p>【海上保安部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肱川漂流者情報に対し、巡視船「くろかみ」により、長浜沖を中心に捜索 <p>【県消防防災航空隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上空からの偵察、支援物資の搬送 <p>【県内消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内応援隊（松山、新居浜、西条、四国中央、東温、伊予、八幡浜）から派遣、宇和島市で活動 <p>【緊急消防援助隊】 (航空隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県防災ヘリ、横浜市防災ヘリが支援物資搬送 <p>(地上隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県隊が宇和島市で活動 <p>【警察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市吉田町白浦、法華津、南君立目、沖浦、松山市下伊台で捜索活動 <p>【DMAT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県、徳島県のDMATの支援開始 </td> </tr> </table> <p>【第5回災害対策本部会議開催】《7月8日 18時30分～19時07分》 (参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台、四国地方整備局、内閣府)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊、警察、消防等に対し、地域と連携した安否不明者の捜索、安否確認への尽力を指示 ・避難所での医療、薬、メンタルケア、子どもへのケアに引き続き配慮するとともに、水（給水、風呂）、電気等生活の問題、産業の被害にも対応するように指示し関係者で認識を共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地での捜索活動に関する防災関係機関、被災市との調整のほか、給水車、防疫等の展開のための自衛隊、被災市との調整 ・被害情報の収集、災害対策本部内での情報共有、マスコミへの公表 ・県内応援隊の各消防本部への応援要請 ・愛媛県防災ヘリによる偵察、支援物資の搬送 ・厚生労働省DMAT事務局へ、他県DMATの派遣要請 ・宇和島市、大洲市、西予市に自衛隊の入浴車の派遣要請 	<p>【自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日に引き続き、松山市、大洲市、宇和島市で捜索活動 ・宇和島市での給水活動 ・大洲市で入浴支援開始 <p>《05時00分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市に増員派遣 →8時23分 到着し活動開始 続いて給水支援開始 <p>《07時30分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西予市で活動開始 <p>【海上保安部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肱川漂流者情報に対し、巡視船「くろかみ」により、長浜沖を中心に捜索 <p>【県消防防災航空隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上空からの偵察、支援物資の搬送 <p>【県内消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内応援隊（松山、新居浜、西条、四国中央、東温、伊予、八幡浜）から派遣、宇和島市で活動 <p>【緊急消防援助隊】 (航空隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県防災ヘリ、横浜市防災ヘリが支援物資搬送 <p>(地上隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県隊が宇和島市で活動 <p>【警察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市吉田町白浦、法華津、南君立目、沖浦、松山市下伊台で捜索活動 <p>【DMAT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県、徳島県のDMATの支援開始
<ul style="list-style-type: none"> ・各地での捜索活動に関する防災関係機関、被災市との調整のほか、給水車、防疫等の展開のための自衛隊、被災市との調整 ・被害情報の収集、災害対策本部内での情報共有、マスコミへの公表 ・県内応援隊の各消防本部への応援要請 ・愛媛県防災ヘリによる偵察、支援物資の搬送 ・厚生労働省DMAT事務局へ、他県DMATの派遣要請 ・宇和島市、大洲市、西予市に自衛隊の入浴車の派遣要請 	<p>【自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日に引き続き、松山市、大洲市、宇和島市で捜索活動 ・宇和島市での給水活動 ・大洲市で入浴支援開始 <p>《05時00分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市に増員派遣 →8時23分 到着し活動開始 続いて給水支援開始 <p>《07時30分》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西予市で活動開始 <p>【海上保安部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肱川漂流者情報に対し、巡視船「くろかみ」により、長浜沖を中心に捜索 <p>【県消防防災航空隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上空からの偵察、支援物資の搬送 <p>【県内消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内応援隊（松山、新居浜、西条、四国中央、東温、伊予、八幡浜）から派遣、宇和島市で活動 <p>【緊急消防援助隊】 (航空隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県防災ヘリ、横浜市防災ヘリが支援物資搬送 <p>(地上隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県隊が宇和島市で活動 <p>【警察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市吉田町白浦、法華津、南君立目、沖浦、松山市下伊台で捜索活動 <p>【DMAT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県、徳島県のDMATの支援開始 		

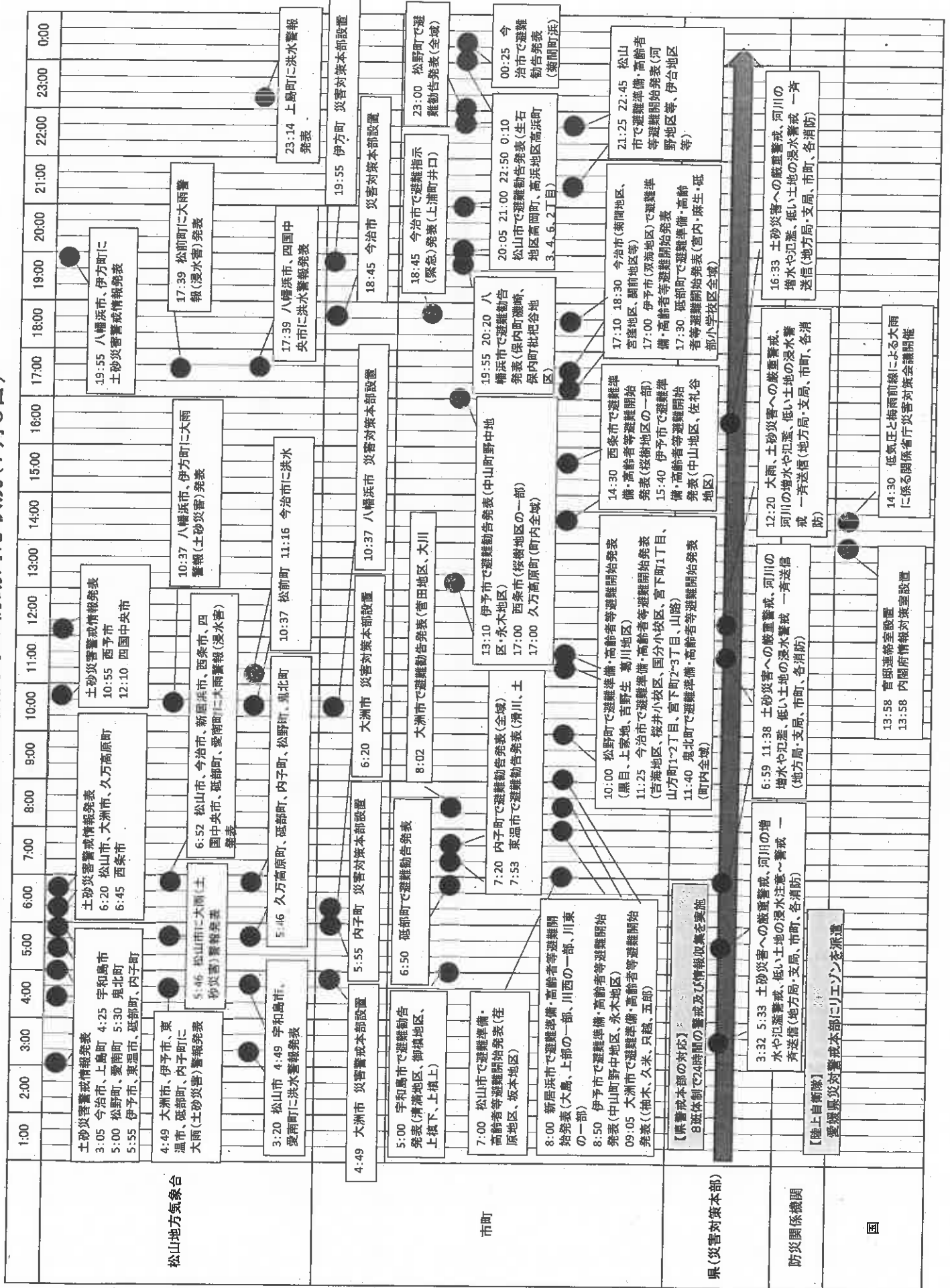
愛媛県災害対策本部等における初動対応業務の実施状況

7 月 9 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・各地での捜索活動に関する防災関係機関、被災市との調整のほか、給水、給食、入浴、道路啓開、防疫、瓦礫除去の要請を受け、自衛隊の活動人員、手段等について自衛隊、市町と調整 ・被害情報の収集、災害対策本部内での情報共有、マスコミへの公表 ・上島町への災害派遣要請（給水支援） ・天候が回復したため、各ヘリコプターによる偵察を開始し、県下全域の被害全貌の把握を実施 ・避難所の冷房機設置について経済産業省に要望 ・協定締結企業に対して支援要請 ・救援物資搬送のため、県救援物資拠点を「JAえひめ中央伊予選果場」に設定 ・被災地の物資搬送拠点として、下記を設定 宇和島市：吉田支所 大洲市：大洲市総合体育館 西予市：宇和体育館 ・物資資機材の提供及び職員派遣体制のスキームを決定 ・総務省による災害マネジメント総括支援員の派遣及び被災市区町村応援職員確保システムを活用した応援職員の派遣を実施 ・西予市に被災者生活再建支援法を適用 ・県医師会に対して救護班の派遣を要請 ・愛媛県災害ボランティアセンターを設置。併せて災害ボランティアの募集について広報を実施。 	<p>【自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行方不明者捜索、給水、給食、入浴、防疫、道路啓開等 ・西予市にて給水支援 ≪09時00分≫ ・大洲市に給水支援のため出発 →12時30分 給水支援開始 <p>【海上保安部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漂流船対応、漂流ゴミ回収等 ・上島町への給水支援 <p>【緊急消防援助隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行方不明者捜索、支援物資搬送 <p>【警察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行方不明者捜索、避難所巡回、被災地の防犯警戒等 <p>【消防防災ヘリ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川氾濫の痕跡や崩落現場等の被災箇所を上空から偵察。新たな箇所を発見後は警察や消防と連携し人的被害の有無を確認 <p>【県内消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内応援隊が宇和島市で捜索活動
	<p>本部長が上京し、総理及び官房長官に被災状況の説明及び要望≪13時20分～≫</p> <p>【要望項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自衛隊・緊急消防援助隊等の派遣について 2 激甚災害の早期指定について 3 被災者生活再建支援制度の適用拡大について 4 大雨特別警報の発表基準等の精度向上について 5 災害査定の早期実施と災害復旧事業の推進について 	
	<p>【第6回災害対策本部会議開催】 ≪7月9日 18時30分～19時20分≫ (参加機関：県、県警、海上保安部、自衛隊、松山地方气象台、四国地方整備局、総務省、内閣府)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総理及び官房長官への要望内容の報告 ・自衛隊、警察、消防等に対し、地域と連携した安否不明者の捜索への尽力を指示 ・長期化が予想される避難所避難者への細心のケアを指示 ・今後、復旧・復興に入るにあたり、情報を正しくキャッチするとともに、緊張感をもって対応に当たるよう指示 	

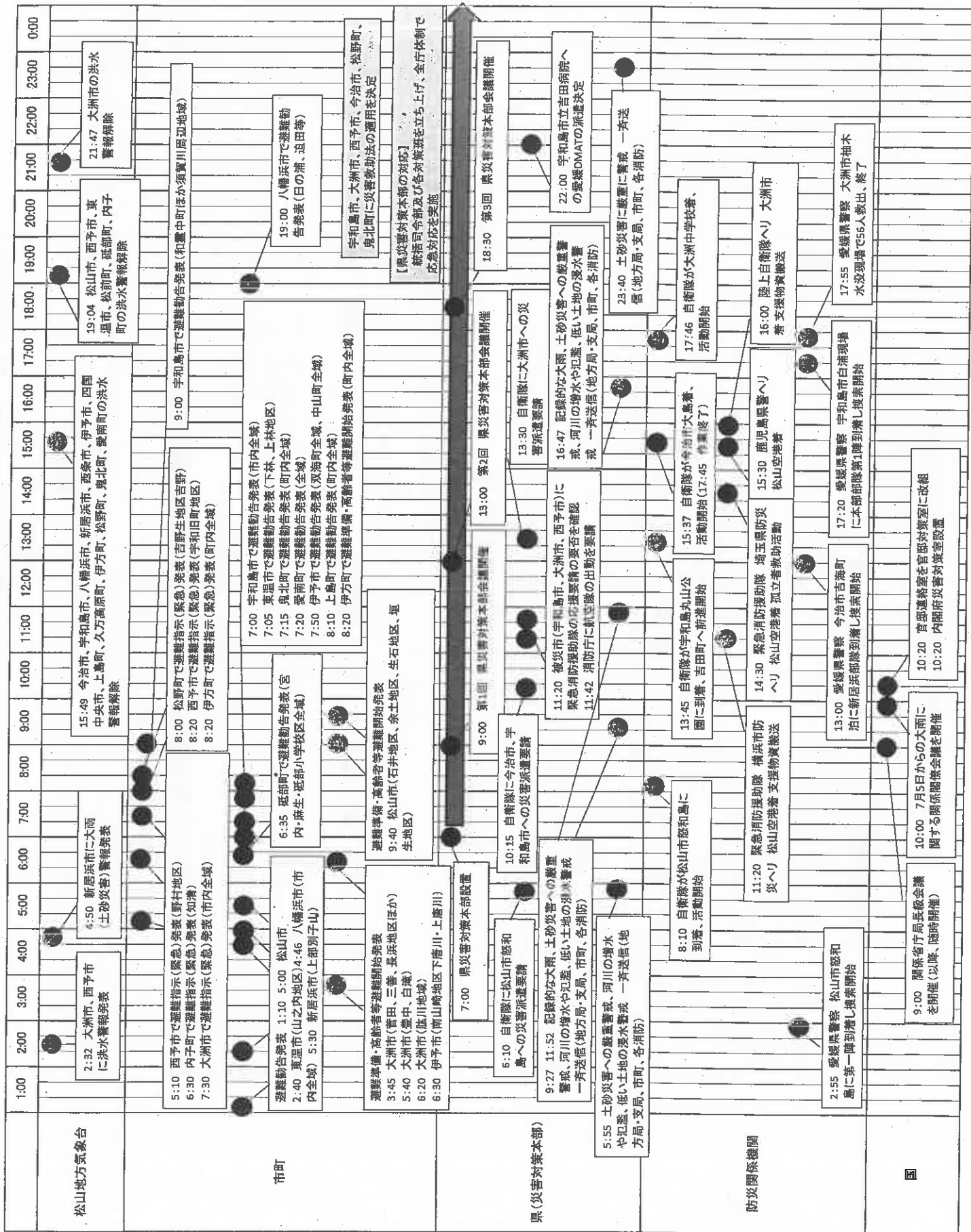
県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月5日)

	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
松山地方気象台		1:22 四国中央市に大雨(土砂災害)警報発表																						
県(災害対策本部)																								
市町																								
防災関係機関																								

県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月6日)



県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月7日)



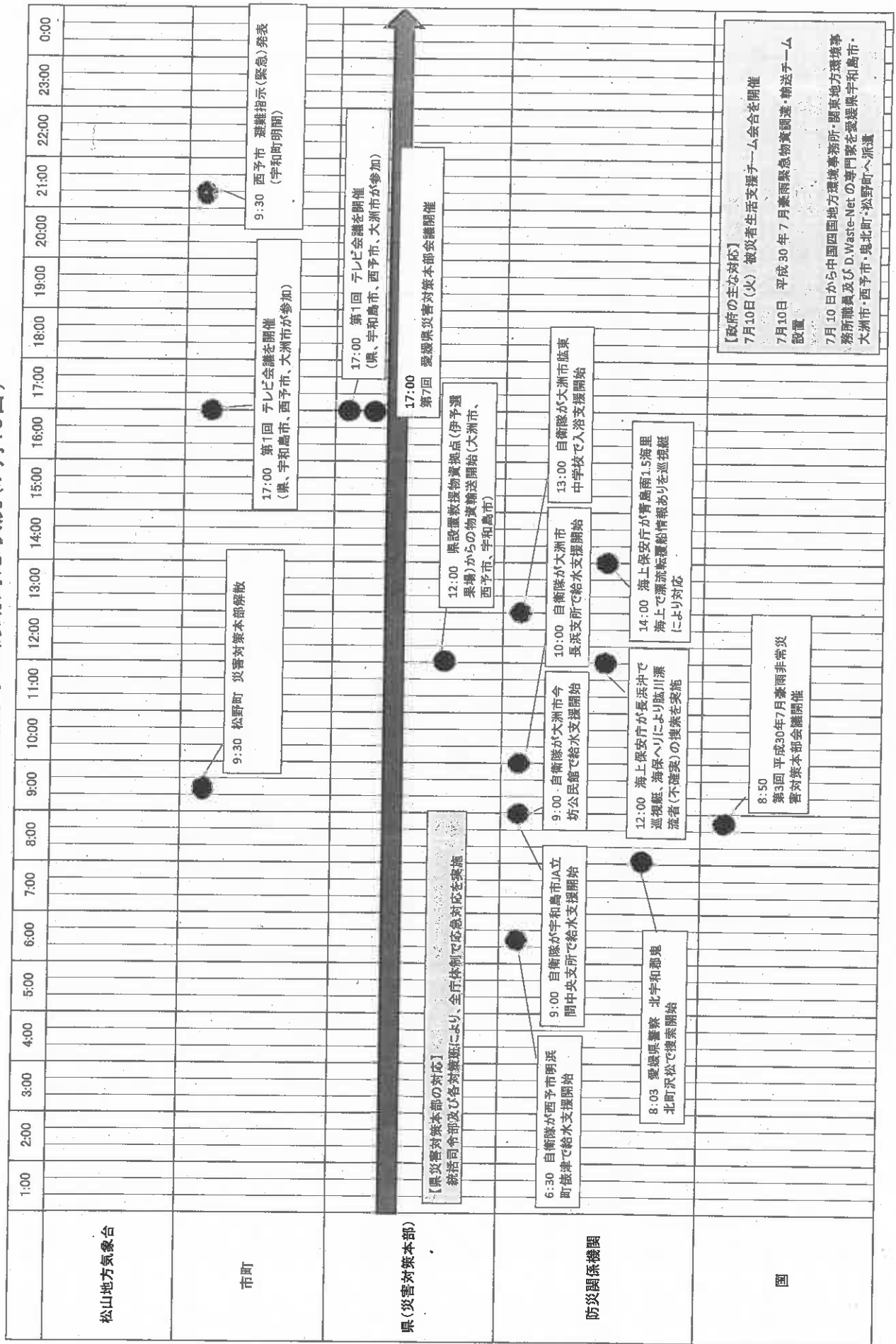
県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月8日)

時刻	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
松山地方気象台				3:59 愛南町に洪水警報発表		5:10 宇和島市、西予市、内子町、松野町、鬼北町に洪水警報発表 6:32 大洲市に洪水警報発表	5:50 宇和島市に大雨特別警報(土砂災害)、愛南町に大雨特別警報(土砂災害、浸水警)発表		14:30 四国中央市、東温市、上島町の土砂災害警戒情報解除										14:50 伊予市、愛南町の大雨特別警報(土砂災害)解除					
市町		5:20 愛南町で避難勧告発表(一本松地域) 5:55 愛南町で避難勧告発表(町内全域)																						
県(災害対策本部)					9:10 宇和島市立吉田病院を支援するため厚生労働省に他県のDMATの派遣を要請																			
防災関係機関																								
国																								

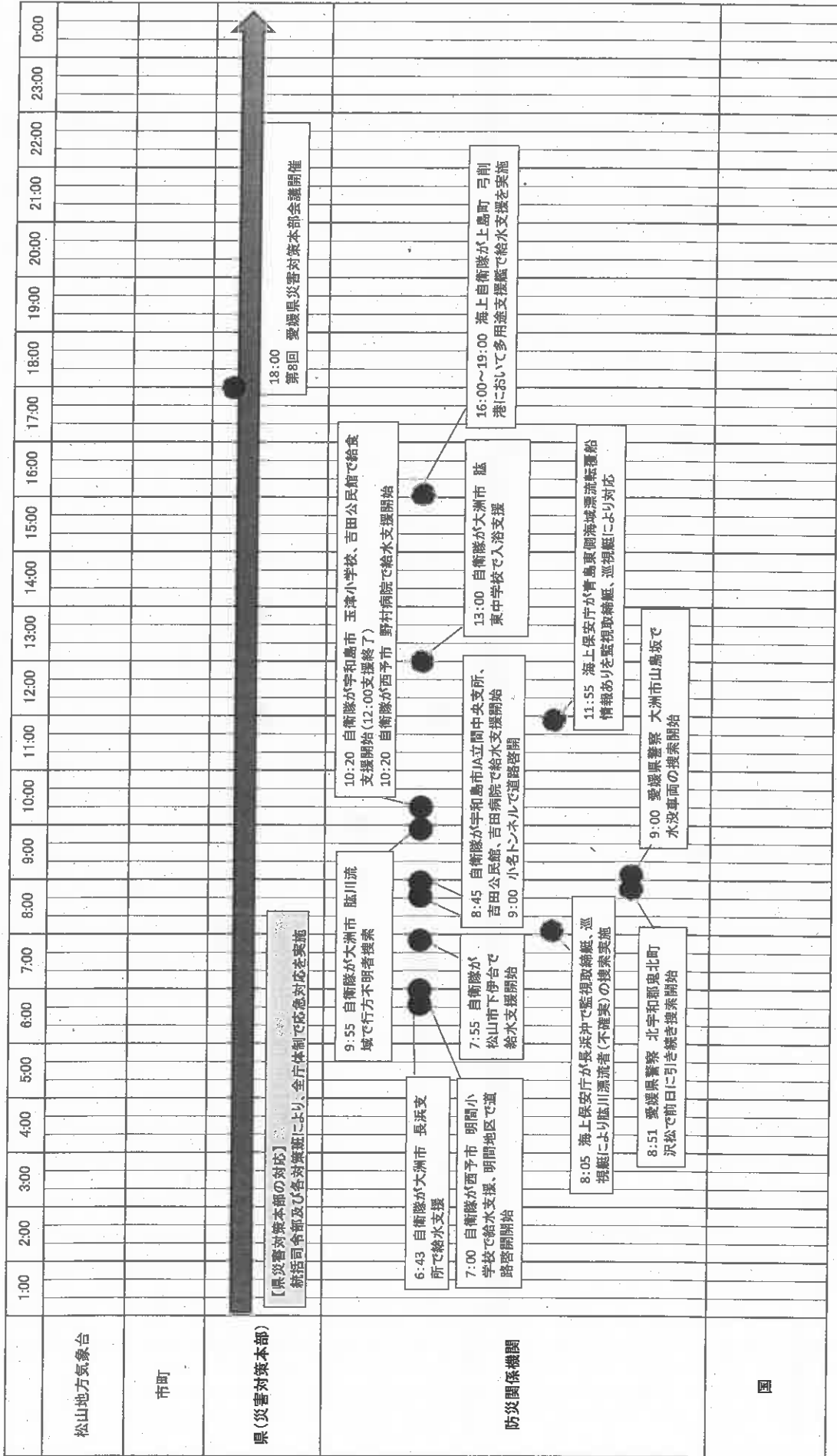
県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月9日)

	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00	
松山地方气象台		6:05 松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、松野町、鬼北町、愛南町の土砂災害警戒情報解除				6:51 松山市、八幡浜市、大洲市、四国中央市、上島町、内子町の大雨(土砂災害)警戒解除					9:55 今治市、宇和島市、西予市、松野町、鬼北町、愛南町の大雨(土砂災害)警戒解除														
市町				6:05 内子町 災害対策本部解散																					
県(災害対策本部)				7:50 愛媛県DPAT調整本部設置																					
防災関係機関		6:21 屋前にかけて土砂災害に警戒斉送信(地方局・支局、市町、消防)																							
国																									

県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月10日)



県、市町、防災関係機関等の初動対応状況(7月11日)



7月豪雨災害に係る愛媛県災害対策本部各班体制及び従事業務

1. 統括司令部

室・局・グループ・班	人員	主な業務内容	効果のあった取組	課題
【統括調整・司令室】				
作戦司令G・対策本部担当	9人	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策本部の設置(7/7)及び廃止(10/31)。 災害対策本部会議の開催(20回)。 情報収集・連絡班、ライフライン・交通対策班等各班からの情報の取り纏め。 災害対策本部会議資料の作成(20回)。 マスコミ配布資料作成(100回)。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの顔の見える関係づくりによる防災関係機関とのスムーズな連携。 発災当初の集中的本部会議の開催及びTV会議の有効活用による情報共有。 災害対策本部会議での各種対策の進行管理 毎日、マスコミへ最新の被害状況を提供し情報を共有。 	<ul style="list-style-type: none"> オペレーションルームのスペース不足。 職員の訓練不足による資料作成の遅延。 資料の簡素化及びマスコミ等への資料提供の迅速化。
作戦司令G・災害対応担当	9人	<ul style="list-style-type: none"> 被災市町からの要請に基づき、自衛隊、海上保安庁等の防災関係機関の部隊配置等の調整。 災害応急対策に必要な情報収集・整理。 市町からの応急対応要請への総合対応。 情報収集・整理状況を作戦司令G・対策本部担当に報告。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの顔の見える関係づくりによる防災関係機関とのスムーズな連携。 防災関係機関と迅速な支援体制を調整。 	<ul style="list-style-type: none"> 発災当初の混乱の中、正確な情報収集の遅延。 市町等からの情報収集の遅延。 県派遣リエソンの理解、準備不足。
作戦司令G・記録担当	4人	<ul style="list-style-type: none"> 収集情報の記録、整理。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の災対本部活動の記録及び写真撮影。 	<ul style="list-style-type: none"> 人員不足による整理不足。 災害検証を考慮した徹底した記録の整理。
情報収集・連絡班	8人	<ul style="list-style-type: none"> 市町、消防、警察機関からの被害情報等に関する情報収集。 各対策部からの情報収集。 被害状況の取り纏め及び消防庁など関係機関への提供。 市町への情報提供 情報収集・整理状況を作戦司令G・対策本部担当に報告。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間を定め被害情報の取りまとめ。 適切な役割分担による迅速な取りまとめ。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害情報システムの改善。
ライフライン・交通対策班	7人	<ul style="list-style-type: none"> 交通規制、運行等に関する情報収集及び取り纏め。 ライフラインの被害状況に関する情報収集及び取り纏め。 取り纏め状況を作戦司令G・対策本部担当に報告。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携した情報収集及び取りまとめ。 	<ul style="list-style-type: none"> 発災当初の混乱の中、情報収集の遅延。 災害情報システムの改善。
広域応援・救助班	8人	<ul style="list-style-type: none"> 消防防災ヘリコプター等の運行調整及び確保。 救助、捜索活動に関する情報収集・整理。 ヘリによる被害情報収集、ヘリテレ映像配信。 消防防災ヘリ等による孤立集落への支援物資搬送手配。 行方不明者の捜索活動調整。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの顔の見える関係づくりによる防災関係機関とのスムーズな連携による適正な手配。 災対本部内各関係機関リエゾンとの緊密な連携。 	<ul style="list-style-type: none"> 悪天候時のヘリ運行不可に対する代替手段の確保。
情報システム運用班	4人	<ul style="list-style-type: none"> 災害情報システムの運用。 県ホームページを利用した県民等への情報提供。 災害対策本部会議におけるTV会議システムの運用。 通信事業者との連携(ノートパソコンやiPadを貸受け、市町等へ貸出)。 	<ul style="list-style-type: none"> 県HPに7月豪雨災害関連項目を特設し県民目線による最新の情報掲載。 TV会議システムの速やかな開設。 リエゾン用に速やかな情報通信網、機器設置、貸出。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害情報システムの改修及び運用面の改善。 災害情報システムの運用訓練の充実。
【総務局】				
総務班	20人	<ul style="list-style-type: none"> 県施設の被害調査。 県税や手数料等の減免措置の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> オペレーションルーム設置に伴う各種資機材の円滑な手配。 	<ul style="list-style-type: none"> 平時からの自治体間の交流。
人事班	6人	<ul style="list-style-type: none"> 本部職員等の保健衛生。 「被災市町の人的ニーズ」及び「支援市町の支援状況」を確認し、状況に応じて県職員の派遣。 県、被災市町で人員が不足する場合、受入調整班に総務省、知事会等との職員派遣に関する調整を依頼。 	<ul style="list-style-type: none"> 被災市町のニーズに応じた迅速な職員の派遣及び総務省・知事会等との適正な調整。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前レクや研修の不足による派遣県職員の理解不足。
受入調整班	4人	<ul style="list-style-type: none"> 人事班からの要請に基づく総務省・知事会に対する職員派遣要請。 応援職員の受入及び必要な事務処理(身分取扱、宿舍確保等)。 国、他都道府県からの支援職員の職種、人数、派遣期間等を把握及び作戦司令部への報告。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の中長期派遣に係る全国知事会や関西広域連合との協定に基づく迅速な要請手続の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 被災市区町村応援職員確保システムが初運用であったこともあり、応急業務行動計画に運用の記載がなく、時間を要した。
財務班	6人	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付、公表及び配分。 	<ul style="list-style-type: none"> 発災直後の義援金受入のための専用口座の開設及び速やかな受入。 金融機関窓口における寄付者の振込手数料免除による負担軽減措置。 	
【渉外局】				
渉外班	5人	<ul style="list-style-type: none"> 知事被災地視察対応。 国現地対策本部との連絡調整。 国への要望活動対応(知事単独(7/9)、3県知事(8/2)等)。 	<ul style="list-style-type: none"> 知事の被災地視察及び国への要望活動に係る迅速な調整、資料作成。 	
視察・接遇班	2人	<ul style="list-style-type: none"> 皇室(天皇・皇后両陛下)の災害見舞対応。 国機関、国会議員(安倍総理(7/13)、防災担当大臣(10/22))等の視察対応。 	<ul style="list-style-type: none"> 皇室の災害見舞への的確な対応・調整。 	

【広報局】				
広報班	7人	・報道機関からの照会対応。 ・災害対策本部会議、被災地視察等における報道機関対応。	・マスコミの意向を踏まえた 災対本部会議終了後のレク チャー時間の設置に伴う、ス ムーズで正確な取材・報道。	・対応職員の不足。
広聴班	2人	・県民からの問合せ（相談・苦情・要望）対応。	・的確な電話対応。	・対応職員の不足。
宇和島市支援調整班	10人	・甚大な被害が発生し、13項目の要望が寄せられた宇和島市と各対策部間の調整及び対応について進行管理。	・宇和島市の実情に応じた集中的な支援。 ・13項目の要望について各担当を設定し進行管理。	

2. 各対策部

対策部名	人員	業務内容	効果のあった取組	課題
県民環境対策部	部対応	・市町等の水道施設の被災、復旧状況の把握。 ・南予水道企業団吉田浄水場の復旧に係る情報収集及び市企業団への助言、関係機関等との調整。 ・災害廃棄物処理に係る広域処理体制の確立。 ・被災市町に対する適切かつ円滑な災害廃棄物処理への指導。	・大量の災害廃棄物が見込まれる市町に対する災害廃棄物処理実行計画の策定例を示した結果、8月末までに策定が完了し、計画的かつ円滑な処理に寄与。 ・関係機関との緊密な連携の結果、宇和島市内において想定以上のスピードで通水が完了。	・災害廃棄物に係る平時からの市町との仮置き場候補地及び人員・機材等整備連携。 ・廃棄物処理の知識・スキルを有する人材の育成。 ・浄水施設の配置や老朽化等を考慮した浸水災害対策。
保健福祉対策部	部対応	・災害救助法の適用手続きや関係事務の執行。 ・避難者の健康管理対策。 ・医療施設、社会福祉施設の被害状況と復旧見込みの把握。 ・被災地派遣医療チームと保健師チーム等の一元的なマネジメント。 ・ベストコントロール協会等と連携した防疫作業の実施。 ・ボランティア団体との連携、災害ボランティアセンターへの後方支援。	・市町の個別事情に精通した職員派遣による迅速かつ機能的な対応。 ・指揮命令系統の早期確立による発災当初の混乱防止。	・ネクスコ、県警、消防等関係機関との連携強化。 ・発災直後からの行政、NPO、社協等との緊密な連携。 ・緊急連絡体制の構築及び定期的な連絡訓練の実施。
経済労働対策部	部対応	・県内企業の被害状況把握 ・中小事業者等に対する特別相談窓口の設置。 ・県独自の支援制度の創設。	・グループ補助金に関する申請受付窓口の南予3市への開設による被災者に寄り添った丁寧な対応。 ・経済復興に向けた迅速な予算措置。	・災害時の外国人向けの情報発信のあり方の検討。
農林水産対策部	部対応	・農林水産被害の把握。 ・南予地域柑橘農業復興対策チームの設置。 ・営農再建支援相談窓口及び農林漁業者向け金融支援相談窓口の開設。	・国と連携を密にした早急な初動調査による被害状況の把握。	・優先順位を付けた被害確認。 ・正確な被害確認のための早期の現地確認。
土木対策部	部対応	・道路啓開及び県ホームページ等での情報発信。 ・土砂撤去や大型土嚢設置等による二次災害防止対策。 ・応援職員（土木）の応援派遣。	・毎年の訓練実施による応急業務施工者の発災直後からの対応。	・被災箇所が多岐に渡ることによる情報収集及び取りまとめの遅延。
公営企業対策部	部対応	・肱川発電所の被害状況把握及び復旧。	・肱川発電所の早期復旧に向けた迅速な予算措置。	
教育対策部	部対応	・児童生徒の安否確認、避難状況の把握。 ・被災児童生徒に対する心のケア。 ・学校施設の被害状況、運営状況の把握。	・各学校、教育事務所、市町教育委員会との連絡体制の構築及び情報共有による、学校施設等の被害状況の迅速、円滑な把握と効果的な対応。 ・児童生徒に対する速やかな心のケア実施。	・気象状況に応じた対応方針の決定、指示・周知徹底方法の確立。
災害医療対策部	部対応	・DMATの派遣、運営。	・被災市への速やかなDMATの派遣。	・リアルタイムで保健所、県庁で事案共有できる体制の構築。 ・医療スタッフ等のマンパワー不足。

3. グループ

グループ名	人員	業務内容	効果のあった取組	課題
被災者支援グループ	10人程度	・被災市町への要望調査及び国や食料物資対策Gへの連絡。 ・避難所に対するクーラー、電子レンジ、洗濯機等電気製品（約320台）の国への手配。 ・被災者及び避難所への保健医療支援。	・国派遣職員との円滑な連携による事務処理の円滑化。 ・窓口の一本化による迅速な各避難所のニーズ把握。	・マニュアルの未整備による職員の負担増。 ・県職員リエゾンとの連絡体制の構築。
食料物資対策グループ	10人程度	・県物資拠点の設置（7/9）及び県トラック協会への輸送業務の依頼。 ・県からのプッシュ型支援（7/10、水1,666本、カップ麺5,004個等）。 ・農水省からのプッシュ型支援（7/11から3回、食料関係98,930点）。 ・全国からの無償提供の申し出に対する対応。	・「救援物資供給マニュアル」に基づく救援物資供給体制強化による迅速な対応。 ・窓口の一本化による迅速な対応。 ・関係機関との訓練の実施による迅速な対応。	・個人等からの支援物資への対応。 ・被災市町における物資拠点運営の在り方及びマンパワーの確保。 ・行政及び物流専門業者との定期的な訓練。

<p>住宅確保支援 グループ</p>	<p>10人 程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害救助法に基づく建設型（176戸）、借上げ型応急仮設住宅（172戸）の供与。 ・住宅の応急修理（2,086戸）。 ・公営住宅等の提供（103戸）。 ・被災者に対する住宅確保支援。 ・被災者と工事業者とのマッチング。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピード感をもった住宅確保策。 ・県下全域で施工業者を募集・紹介するマッチング事業の実施。 ・応急仮設住宅建設ガイドライン策定による円滑な仮設住宅の建設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町と連携した応急仮設住宅候補地の調整。 ・地元施工業者の不足による工事の遅延。
------------------------	-------------------	---	--	--

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：－】
 ○災害対策本部の初動対応

項目	災害時行動計画	実際の対応状況	課題
1 災害対策本部の初動対応 (1) 職員の参集	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の参集 ● 防災マニュアルによる安否確認と参集 ● 見込みの回答 ● 防災服の着用 ● 危機発生時の職員行動基準に記載の注意事項に従い登庁 ● 指定参集場所への参集 	<ul style="list-style-type: none"> × メール未配信。 ○ 着用して業務に従事。 ○ 概ね注意事項の趣旨に沿った服装等で登庁。 ○ 登庁すべき人員は速やかに参集。 	一定の震度以上の地震により災害対策本部が自動設置された場合は、防災メーブルが自動配信されるが、自動配信可能なケースの拡大や、災害本部を任意設置した場合の配信手順のマニュアル化を検討する必要がある。
(2) 参集済み職員の対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 気象庁情報の放送 ● 気象情報配信システムから情報を入力し、一斉指令台から放送 ● システムが稼働していない場合は、松山地方気象台に電話連絡して情報収集 ● 庁内放送の実施 ● 庁内放送により、来庁者及び職員へ注意喚起 ● 幹部職員への状況報告 ● 作戦司令グループ長(防災危機管理課長)を通じ、本部長(知事)等幹部職員へ状況報告 ※ 状況報告の際、作戦司令G長は、第1回災害対策本部会議の実施時間についても併せて伺う(原則発災から2時間以内)。 ● 災害対策本部設置情報の作成・配布 ● 「愛媛県災害対策本部の設置について」に、必要事項を記入し、副統括司令(防災安全統括部長)まで伺う。 ● 作成した設置情報は、庁内、関係機 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報受信毎の放送。 － システム稼働。 － 余震の恐れのある地震災害ではなく発災日が閉庁日のため実施なし。 ○ 7/7(土)4時半頃、本部長に対し、状況報告及び自衛隊派遣要請の伺い ○ 7/7(土)6時35分、大洲市で土砂災害発生との連絡があり、広域的な災害発生が予測されたことから、災害対策本部設置を知事に伺い → 了解され、7時に災害対策本部設置併せて、9時に第2回会議を実施することを決定 ○ 所定の様式で実施。 ○ 各機関に配布し情報共有 	

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応しなかった：△ 対応できなかつた：× 今回の災害では対応不要：－】

<p>● 消防庁への報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第4号様式(その1)(災害概況即報)」を分かる範囲で記載し、覚知後30分以内に第一報を消防庁FAXにて送信 ● 伊方発電所の状況確認 ● 四国電力に伊方発電所の運転状況、被害状況、事故状況を確認 <p>○ 情報システム運用班または災害警戒本部整理B職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設置情報の周知 ● 防災Web及び全庁掲示板へ掲載 ● 県庁HPへリンクの掲載 	<p>○ 自衛隊は発災前日から県庁へリエゾン派遣。その他関係機関に対しては、防災関係連絡員名簿に記載の連絡員へ連絡。</p> <p>－ 警戒本部から災対本部への移行であったため、警戒本部を立ち上げた5日から所定の時間に報告。</p> <p>－ 今回は水害のため対象外。(左記は南海トラフ地震等想定項目。)</p>	<p>○ 県庁内は、庁内LANの全庁掲示板及び回覧板により周知。</p> <p>○ トップページにリンク用バナーを設置し県民目線による被害情報を掲載。</p> <p>－ 該当なし。</p> <p>－ 該当なし。</p> <p>－ 該当なし。</p>
<p>(3) 執務環境の確保</p> <p>① 庁舎被災状況の確認</p>	<p>○ 総務局総務班</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用の可否の判断 ● 「庁舎等の被災状況確認マニュアル」に基づき庁舎及び県庁敷地内の被災状況を確認し、使用の可否を判断 ● 被災状況の周知 ● 庁舎の被災状況及び庁舎利用上の注意点について、「作戦司令グループ(対策本部担当)」に報告するとともに庁内に周知 ● 代替執務室への移転 ● 庁舎等の使用が不可能と判断した場合は、「作戦司令グループ(対策本部担当)」に報告するとともに代替執務室を指定し、当該部局に移 	<p>○ 総務局総務班</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用の可否の判断 ● 「庁舎等の被災状況確認マニュアル」に基づき庁舎及び県庁敷地内の被災状況を確認し、使用の可否を判断 ● 被災状況の周知 ● 庁舎の被災状況及び庁舎利用上の注意点について、「作戦司令グループ(対策本部担当)」に報告するとともに庁内に周知 ● 代替執務室への移転 ● 庁舎等の使用が不可能と判断した場合は、「作戦司令グループ(対策本部担当)」に報告するとともに代替執務室を指定し、当該部局に移 <p>－ 該当なし。</p> <p>－ 該当なし。</p> <p>－ 該当なし。</p>

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：-】

<p>② 電源確保</p>	<p>● 停電の優先復旧 ● 停電の優先的な復旧について四国電力に要請 ● 給排水の停止 ● 漏水による二次災害防止のため、発災直後から安全性が確保されるまで給排水を停止し、その旨を庁内に周知 ● 給排水管の被災状況の確認 ● 給排水管の被災状況を確認し、措置を講じる</p>	<p>○ 電力供給に問題なし。 ○ 給排水に問題なし。 ○ 局地的水害のため該当なし。 ○ エレベータに異常なし。 ○ 該当なし。 ○ 空調に異常なし。 ○ 該当なし。</p>
<p>④ エレベータ・空調の確保</p>	<p>● エレベータの管制状況の確認 ● 異常のある場合は、保守点検業者に点検・復旧を要請 ● 使用制限を行う場合、その旨を庁内に周知 ● 空調の確認 ● 異常のある場合は、保守点検業者に点検・復旧を要請 ● 使用制限を行う場合、その旨を庁内に周知</p>	<p>○ 防炎危機管理課を中心とする参集職員 ● 災害対策室及びオペレーションルームの被災状況の把握 ● 災害対策室及び第3・第5会議室の被災状況の確認 ● 使用できない場合は、代替場所を選定し、本部長(知事)に了解を得る ● 代替場所第一候補：中予地方局庁舎 ● 災害対策本部会議室の設置 ● 災害対策本部会議室レイアウトにより配置換え</p>
<p>(4) 執務環境の整備 ① 災害対策本部オペレーションルーム等の設置</p>	<p>○ 平時から災害対策本部会議レイアウトにしているが、マスク用や随行者用席を設置。</p>	<p>○ 局地的水害のため該当なし。 ○ 該当なし。</p>

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応しなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：-】

<ul style="list-style-type: none"> ● 災害対策本部オペレーションルームの設置 ● 災害対策本部オペレーションルームレイアウトに配置変え ● 第3・第5会議室に備え付けの活動資機材を配備 ● パソコン、内線の配備 ● 防災局執務室にあるパソコンを各班に配備 ● 各自のPHS、職員録、名札を持参 ● 電源・庁内LANの確認 ● 電源が使用できない場合は、「総務局 総務班」を通じて復旧見込みを確認 ● 庁内LANが使用できない場合は、「情報システム運用班」を通じて普及見込みを確認 ● 地図の設置 ● 各班に白地図を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報システム運用班 ● 電話回線の使用可否の確認 ● 防災通信システム(地上系、衛星系)、対国交省無線回線(国、他県)、NTT回線の使用の可否について確認 ● FAX回線の使用可否の確認 ● 防災通信システム(地上系、衛星系)、対国交省無線回線(国・他県)、NTT回線の使用の可否について確認 ● 防災通信システムの確認 ● 防災通信システム(地上系)の一斉通報、映像伝送等の各機能について 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害発生の可能性を視野に入れ6日時点で配置変えを実施。 ○ 6日時点でレイアウト及び電源、LANの準備を実施。 ○ 警戒本部から災対本部への移行時点で速やかに配備。 ○ オペレーションルームに持参。 - 電源の使用に問題なし。 - 庁内ネットワークに問題なし。 △ 作戦司令グループ災害対応担当以外の班にはスペースの問題があり設置しなかった。 ○ 速やかに設置。 ○ 速やかに設置。 - 地震災害ではないため実施していない。 - 地震災害ではないため実施していない。 - 地震災害ではないため実施していない。
<p>② 通信手段の確保</p>		

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：-】

	<ul style="list-style-type: none"> ● 愛媛県災害情報システムの立ち上げ ● 災害情報システムの立ち上げは、「災害警戒本部 整理B担当」と協力し、他の業務に優先して実施 ● 災害名は、「2000年0月0日 〇〇を震源とする地震について」を基本とし、作戦司令グループ長と相談のうえ決定・周知 	<ul style="list-style-type: none"> - 警戒本部から災対本部への移行であったため事前に立ち上げ済。 ○ 警戒本部時から使用していた災害名を、気象庁による災害名の命名に伴い変更。 	
<p>(5) 原子力の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 原子力安全対策グループ ● 伊方発電所の状況確認 ● 四国電力に伊方発電所の運転状況、被害状況、事故状況を確認 ● 伊方発電所の状況報告 ● 伊方発電所の運転状況等について、山口県、大分県に連絡 ● 原子力防災ネットワーク及びモニタリング情報共有システムの立ち上げ ● 立ち上げ手順は、マニュアルを参照(原子力安全対策課に設置) 	<ul style="list-style-type: none"> 一 今回は水害のため対象外。(左記は南海トラフ地震等想定の項目。) 一 今回は水害のため対象外。(左記は南海トラフ地震等想定の項目。) 一 今回は水害のため対象外。(左記は南海トラフ地震等想定の項目。) 	
<p>(6) 職員の安否確認及び活動人員の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各班・各グループ ● 班員の参集状況の把握 ● 各班に配備される活動資機材ボックス内の「災害対策本部業務従事者指名職員(名簿)」により、班員の参集確認及び安否確認を実施 ● 災害対策本部業務従事者指名職員名簿の提出 ● 発災から1時間を目途に「災害対策本部業務従事者指名職員(名簿)」により参集状況を「作戦司令グループ(対策本部担当)」に報告 	<ul style="list-style-type: none"> × 自衛隊等の派遣要請や被害報告資料の作成、災対本部会議の資料準備等に追われ、参集確認ができなかった。(また、警戒本部時から災害対応に当たっていた職員を引き続き作戦司令グループ災害対応担当に充てるなど、本来、指名している班とは異なる班の用務に従事させる運用を行った。) 	<p>災害発生により警戒本部から災対本部へ移行するケースでは、災害の経緯を知っている警戒本部時の当番職員が、引き続き応急対応要請の調整を行う班に所属するのが良いとの見方もあり、臨機応変な対応の是非については検討が必要。</p>

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：－】

<ul style="list-style-type: none"> ● 必要人員の確保 ・ 絶対的に職員が不足する見込みの班は、「作戦司令グループ(対策本部担当)」に必要人員数を連絡のうえを要請 ○ 情報システム運用班 ● 防災メールの安否応答結果の配布 ・ 発災から30分後に安否応答結果を印刷し、各班に配布 ● 人事班への情報提供 ・ 定期的に防災メールによる安否応答結果を「総務局 人事班」へ提供 ○ 総務局人事班 ● 全庁職員の安否確認及び参集状況確認 ・ 防災メールの安否応答結果を参考に全庁職員の安否及び参集状況を確認 ● 人員の確保 ・ 「作戦司令グループ(対策本部担当)」から人員確保の要請があった場合は、総務部総務管理課調整管理係、企画振興部総合政策課調整管理係、出納局会計課会計指導係に連絡し、同部局内の人員を応援調整 ○ 作戦司令部(対策本部担当) ● 災害対策本部業務従事者指名簿の取りまとめ ・ 発災から1時間を目途に各班から提出された「災害対策本部業務従事者指名職員(名簿)」により職員の参集状況を取りまとめ ・ 以後も必要に応じ参集状況の取りまとめを実施 ● 人員確保を人事班に要請 	<p>一南海トラフ地震も想定した体制を構築しているため、指名職員自体の絶対的不足はなし。</p> <p>×安否確認メールを配信していない。</p> <p>×安否確認メールを配信していない。</p> <p>×安否確認及び参集確認をしていない。</p> <p>一人員確保要請なし。</p> <p>×参集確認をしていない。</p> <p>×参集確認をしていない</p>	<p>局地的な水害発生等の場合にも安否確認を実施するか検討が必要。</p>
--	---	---------------------------------------

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：－】

	<ul style="list-style-type: none"> ・各班により要請された必要人員を 取りまとめ、「総務局 人事班」に 人員確保を依頼 ● 参集状況の情報提供 ・取りまとめた参集状況を「総務局 人事班」へ情報提供 <p>× 参集確認をしていない。</p>	<p>－ 人員確保要請なし。</p>
<p>(7) 防災関係機関に対する口頭での災害派遣要請等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作戦司令部(災害対応担当) ● 派遣要請等の検討 ・ 明らかに甚大な被害が予測される 場合、防災関係機関(自衛隊、消 防庁(緊急消防援助隊)、海上保安 庁)への派遣要請について本部長 (知事)まで向う。 ・ 特に自衛隊の災害派遣には、次の派 遣原則に留意する必要がある。 (緊急性、公共性、非代替性) 	<p>○ 7/7(土)4時頃、松山市から怒和島へ の自衛隊派遣要請の連絡。 → 4時半頃、本部長へ自衛隊派遣要 請を伺い。 ※ 怒和島までの渡航手段を手配の うえ、6時10分に正式派遣要請。 (被害拡大に伴い県下全域に拡大。 以後、捜索、給食、給水、入浴、 防疫、啓開等の活動について、災 対本部と防災関係機関で調整の うえ実施。)</p> <p>○ 7/7(土)11時42分、消防庁に緊急消 防援助隊の出動要請。 7/8(日)11時20分、松山空港着。 以降、県内各所で活動</p> <p>○ 当初(7/7(土)4時半頃)の自衛隊派 遣要請は口頭で実施。7/7(土)6時10 分に文書提出。</p>
<p>(8) 第1回災害対策本部会議の開 催準備 ① 開催決定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関へ派遣要請の電話連絡 (リエゾン到着済みの場合はリエゾ ンに依頼) ・ 基本的には文書で要請することと なっているが、緊急を要するとき は、口頭で要請し、事後速やかに 文書をもって要請 	<p>○ 災害対策本部は公開前提。記者会見 の実施については、本部会議開催の伺 いに合わせて伺いを実施</p>

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：-】

<p>● 本部長 (知事) まで同う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 庁内放送 ● 被害情報取りまとめ時間の決定・周知 ● 被害情報の取りまとめ時間を作戦司令グループ長まで同う。(第1回取りまとめ時間は、災害対策本部会議の開催時間を勘案) ● 災害情報システムを利用して、とりまとめ時間の周知 ● 各対策部等への連絡 ● 各対策部連絡員、統括司令部付連絡員を通じて本部付 (教育長、公営企業管理者)、各対策部長及び統括司令部付 (総務部長、企画振興部長、スポーツ・文化部長、出納局長) の本部会議への出席を依頼 ● 災害情報システムによる被害情報の取りまとめを指示 ● 防災関係機関リエンジンへの連絡 ● 防災関係機関のリエンジンを依頼 ● 松山地方気象台への連絡 ● 災害対策本部会議において、気象 (あるいは震度等) の状況及び今後の見込みについての説明を依頼 <p>○ 広報局広報広聴班</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 報道機関に本部会議及び記者会見の開催時間・場所を周知 ● (必要に応じて)記者会見を準備し知事メッセージの発信 <p>○ 作戦司令部(対策本部担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 被害情報取りまとめ時間の決定・ 	<p>○ 開催時間を庁内放送及び庁内 LAN 閲覧版で周知。</p> <p>△ 警戒本部から災対本部への移行であったため所定の間隔での被害報告取り纏めを実施していたため、直近の時点の取り纏め資料を第1回会議に使用。</p> <p>○ 災害情報システムの「お知らせ」機能を使用して周知。</p> <p>△ 庁内放送及び連絡員経由で会議出席を依頼。</p> <p>ただし、参集メールを配信していない中、一部の部局への災対本部設置の連絡が遅延した。</p> <p>○ 災害情報システムの「お知らせ」機能や収集管理体制制ボード機能で周知。</p> <p>○ 庁内放送や口頭伝達で周知。</p> <p>○ 第1回、第2回会議で気象台から気象状況及び今後の見込みを説明。以後も台風接近時等、適宜、気象台からの説明を実施。</p> <p>○ 毎回、お知らせを行った。</p> <p>○ 第3回会議後に知事記者会見を実施。以降、本部会議終了に担当課長からの記者レクを実施。</p>	<p>○ ペレセッションルーム内では、市町からの応急対応要請、国からの情報提供依頼、一般県民からの問い合わせ等の電話に膨大な対応を要するため、各部署や関係機関の連絡員へ電話連絡する専属職員をあらかじめ決定しておき専従させる必要がある。</p>
<p>② 会議資料の作成</p>		

「愛媛県災害対策本部 統括司令部 災害時行動計画」への対応状況

【実際の対応状況 (行動計画に従って) 対応した：○ 対応したが十全ではなかった：△ 対応できなかった：× 今回の災害では対応不要：－】

<p>周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害情報の取りまとめ時間を決定し、災害対策本部オペレーションルーム内にマイクで周知 愛媛県災害対策本部情報(被害情報)の作成 災害情報システムにより被害情報の取りまとめを実施 次第・進行要領の作成 防災関係機関情報の作成 自衛隊、緊急消防援助隊、海上保安部等への要請状況や対応状況を作成 第1回災害対策本部会議資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○マイクは使用していないが、各班を回り口頭で伝達するとともに、災害情報システムの機能を利用して周知。 △一部の資料について、各機関からエッセルファイルで提出させ取りまとめ。 ○毎回、次第と進行要領を作成。 ○防災関係機関、国各省庁の対応状況等を作成。 △被害情報の取りまとめに時間を要し、会議資料の完成、配付が会議開催直前となった。 	<p>災害情報システムの機能による取りまとめは、情報量が膨大になると、出力したデータのチェックや整形作業に余分な時間を要することから、取りまとめ資料の様式変更等、迅速な取りまとめのための改善策を検討する必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○作戦司令G(災害対応担当) ●今後(初動)の対応方針の決定 ●初動の災害対策本部の対応方針(案)を作成し、本部長まで説明(対応方針は、災害対策本部会議で本部長が表明) 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害対策本部全20回において、本部長指示として、対応方針を明示 ●発災直後は、「人命救助」を何よりも優先し、「正確な情報収集」と「住民への伝達」を重要視する等、災害対応のフェーズごとに明確な方針を打ち出した。 ○本部設置と同時に設置。 ○事前に災害対策室に設置。 △会議資料の完成、配付が会議開催直前となった。 	<p>○必要な機器を会議までに準備。 7/10以降複数回実施したTV会議も滞りなく終了</p>
<p>③ 会議室の準備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○作戦司令G(対策本部担当) ●「愛媛県災害対策本部」看板の設置 ●三角札の設置 ●資料の配布 ○情報システム運用班 ●映像機器等の準備 ●映像記録・録音機器・マイク・PC等を準備 	

本部長の主な国への支援要望・被災地視察等

日付	要望先・視察先	備考
7月9日	内閣総理大臣へ緊急要望	
7月11日	大洲市視察	避難所、オズメッセ等
7月12日	西予市野村町、宇和島市吉田町視察	肱川氾濫地域、吉田町土砂崩れ現場等
7月13日	内閣総理大臣視察同行及び要望	西予市、大洲市、宇和島市
7月14日	厚生労働大臣との面談	
7月15日	今治市(島しょ部)視察	戸板川土石流・河道埋塞現場等
7月16日	国土交通大臣、防衛大臣政務官との面談	
7月16日～18日	松山市(怒和・北条・高浜等)視察	土砂崩れ現場等
7月18日	農林水産大臣との面談及び要望	
7月19日	八幡浜市、伊方町視察	樹園地崩落現場等
7月21日	鬼北町、松野町視察	大宿川護岸被災現場等
7月22日	防衛大臣との面談	
7月24日	宇和島市、内子町視察	吉田・三間浄水施設新設予定地 等
7月25日	皇居で天皇皇后両陛下に被害状況等説明 被災市ともに環境大臣、農林水産副大臣へ要望	
7月31日	防災担当大臣との面談	
8月2日	広島県、岡山県と共に内閣総理大臣外へ3県共同要望	
8月3日	宇和島市三間地区通水式出席、被災企業視察	
8月6日	中小企業庁長官との面談	
8月7日	防災担当大臣との面談・御礼、厚生労働省・警察庁訪問御礼	
8月8日	防衛大臣、経済産業大臣、東京都知事外への代替浄水施設整備に関する御礼	
8月4日	宇和島市吉田地区開栓式出席、吉田町視察	
8月13日～14日	西予市、大洲市視察	建設型応急仮設住宅建設現場等
9月3日	西予市、大洲市視察	建設型応急仮設住宅等
9月13日	JR予讃線宇和島駅～卯之町駅間運転再開に伴う出発式出席	
9月21日	天皇皇后両陛下被災地御見舞い同行	
10月22日	防災担当大臣への要望	

【天皇皇后両陛下被災地御見舞い】

天皇皇后両陛下が9月21日(金)に西予市を訪れ、被災地を御見舞いされた。野村運動公園で知事から県内の被災状況を御聴取、乙亥会館で西予市長から西予市野村地区の被災状況の説明を受けられた後、野村運動公園の仮設住宅を御訪問された。仮設住宅では、被災者への御見舞いや災害対応の尽力者(ボランティア、消防団、自衛隊、警察)へ御声掛けを行われた。

○訪問日：9月21日(金)

○訪問先：西予市

12:52

(野村運動公園) 知事から県内の被災状況を御聴取

13:23

13:29

(乙亥会館) 西予市長から西予市野村地区の被災状況を御聴取

13:47

13:54

(野村運動公園) 仮設住宅訪問

14:38

7月豪雨災害の応急対応に伴う財政措置について

【平成30年度7月専決補正予算】

〔7月19日〕

避難所の運営や生活再建、営農継続支援、中小企業者支援など被災者の視線に立った支援策約46億円の補正予算を専決処分。

- 避難所運営支援
 - ・仮設住宅の提供など応急救助に要する経費
 - ・感染症予防のための防疫活動 等
- 被災者生活再建支援
 - ・住宅被害世帯に対する県独自の生活再建支援
 - ・災害見舞金 等
- 営農継続支援
 - ・営農継続に必要な被災作物の生育回復や病害予防等の緊急支援
- 中小企業者支援
 - ・中小企業者向け低利資金の融資枠の確保 等

【平成30年度7月補正予算】

〔7月31日〕

臨時県議会を招集し、被災者の生活支援に加え、農林水産業の復旧支援社会基盤の復旧や二次災害防止対策などのため約478億円の補正予算を編成。

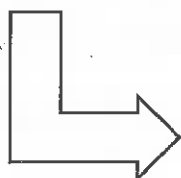
- 被災者の生活等支援
 - ・建設業団体による土砂撤去・運搬等の支援 等
- 農林水産業の復旧支援
 - ・営農再開に必要な種苗など生産資材の購入等の支援
 - ・JA等の農林業共同利用施設の復旧や整備の支援 等
- 社会基盤の復旧及び二次災害防止対策
 - ・県管理道路の啓開及び応急対策
 - ・市町が行うがけ崩れ防止対策の支援 等
- 県有施設等の復旧対策
 - ・肱川発電所管理用道路の復旧 等

【平成30年度8月専決補正予算】

〔8月9日〕

国の「生活・生業再建支援パッケージ」に即応し、被災者の日常生活等の支援に加え、商工業や農林水産業等の地域産業の再建に向けた支援など緊急に措置を要する経費約289億円を専決処分。

- 被災者の生活等支援
 - ・相談窓口の開設や専門家チームの訪問相談等による心のケアの実施
 - ・被災児童生徒等に対する就学等支援 等
- 地域産業の再建等支援
 - ・グループ補助金による中小企業等への施設・設備等の復旧支援
 - ・木材加工流通施設等の復旧及び特用林産物の生産継続支援 等
- 二次災害防止対策及び社会基盤の充実
 - ・肱川の氾濫を防止する緊急の河床掘削 等



○被災者の生活再建、復旧・復興等のため合計約812億円の予算を緊急措置

松山地方気象台 ホットライン対応状況(松山市)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.5 12:00	受	週末にかけての警報の見通し
H30.7.5 13:15	受	警報の見通し
H30.7.5 16:30	受	警報発表及び終了の見通し
H30.7.6 3:18	能	ホットライン担当者用各番号に4度電話(3:18~3:26)
H30.7.6 5:20	能	警報(土砂)発表の事前連絡
H30.7.6 6:04	受	土砂災害警戒情報発表の見込み
H30.7.6 6:17	能	土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.6 7:45	受	土砂災害警戒情報解除・今後の雨の見込み
H30.7.6 8:03	能	重信川氾濫注意情報発表の事前連絡
H30.7.6 15:45	受	明日にかけての見通し
H30.7.6 16:05	受	明日にかけての見通し
H30.7.6 22:00	受	今後の見通し
H30.7.7 6:50	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 8:22	能	怒和島における土砂災害対応の支援について(現時点で支援資料は不要とのこと)
H30.7.7 20:05	受	土砂災害警戒情報、大雨警報解除の見通し
H30.7.7 22:00	能	警報期間延長の説明(九州の雨ややまとまってかかる懸念)
H30.7.8 5:54	能	見通しについて
H30.7.8 7:25	受	警報解除の見通し
H30.7.8 9:40	受	見通しについて
H30.7.8 10:25	能	見通しについて
H30.7.8 17:05	受	警報解除の見込み
H30.7.8 19:45	受	土砂警及び警報解除の見込み
H30.7.8 22:51	受	大雨警報の見通し

※能動、受動については、能動は気象台から、受動は気象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	0.5	
06~12	21.0	
12~18	5.0	
18~24	7.5	
7月6日 00~06	39.0	
06~12	47.5	
12~18	60.0	
18~21	33.0	【7/6】
21~22	19.0	3:20 洪水警報
22~23	2.5	5:46 大雨警報(土砂災害)
23~24	5.0	6:20 土砂災害警戒情報
7月7日 00~01	2.5	6:52 大雨警報(浸水害)
01~02	5.5	
02~03	12.0	
03~04	12.5	【7/7】
04~05	8.5	19:04 洪水警報解除
05~06	11.5	
06~07	26.0	
07~08	5.0	【7/9】
08~09	10.0	6:05 土砂災害警戒情報解除
09~12	7.5	6:51 大雨警報(土砂災害・浸水害)解除
12~18	7.0	
18~24	0.5	
7月8日 00~06	12.0	
06~12	0.5	
12~18	0.5	
18~24	—	
合計	361.5	

松山地方气象台 ホットライン対応状況(今治市)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.5 18:06	受	今後の雨と警報の見通し
H30.7.5 19:17	能	警報(土砂)発表の事前連絡
H30.7.6 2:40	能	土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.6 20:10	受	今後の見通し(避難準備の段階とのこと)
H30.7.6 20:30	能	土砂判定メッシュ悪化(見方の説明含む)、発達した雨雲接近の連絡
H30.7.7 6:58	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 22:07	能	警報期間延長の説明(九州の雨ややまとまってかかる懸念)
H30.7.9 0:32	受	大雨警報の見通しについて

※能動、受動については、能動は气象台から、受動は气象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	0.5	
06~12	17.5	
12~18	6.0	
18~24	66.0	
7月6日 00~06	55.0	
06~12	64.5	【7/5】
12~18	34.0	21:02 大雨警報(土砂災害)
18~21	24.5	
21~22	29.5	
22~23	24.0	【7/6】
23~24	8.5	3:05 土砂災害警戒情報
7月7日 00~01	2.5	6:52 大雨警報(浸水害)
01~02	6.0	11:16 洪水警報
02~03	—	
03~04	—	
04~05	10.0	【7/7】
05~06	13.0	15:49 洪水警報解除
06~07	35.0	
07~08	14.0	【7/9】
08~09	11.0	6:55 土砂災害警戒情報解除
09~12	2.5	9:55 大雨警報(土砂災害・浸水害)解除
12~18	1.0	
18~24	0.5	
7月8日 00~06	15.5	
06~12	1.0	
12~18	—	
18~24	—	
合計	442.0	

松山地方気象台 ホットライン対応状況(宇和島市)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.5 9:12	能	警報(土砂)発表の事前連絡
H30.7.5 14:20	受	土砂災害警戒情報発表の見通し
H30.7.6 4:14	能	土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.7 6:52	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 22:50	能	警報期間延長の説明(九州の雨ややまとまってかかる懸念)
H30.7.8 5:42	能	特別警報の発表について
H30.7.8 5:52	能	特別警報の発表について
H30.7.8 10:50	能	特別警報の見通し
H30.7.8 14:04	能	特別警報解除の見通し(14:50→警報へ切替)
H30.7.8 14:48	能	特別警報の解除について
H30.7.8 15:55	能	気象支援資料の紹介
H30.7.9 16:40	能	支援について
H30.7.9 16:40	受	支援について

※能動、受動については、能動は気象台から、受動は気象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	2.5	
06~12	23.5	
12~18	3.0	
18~24	10.0	
7月6日 00~06	61.0	
06~12	8.5	
12~18	6.0	【7/5】
18~21	6.0	9:14 大雨警報(土砂災害)
21~22	2.5	【7/6】
22~23	1.5	4:25 土砂災害警戒情報
23~24	3.0	4:49 洪水警報
7月7日 00~01	6.0	
01~02	20.5	【7/7】
02~03	17.0	15:49 洪水警報解除
03~04	—	【7/8】
04~05	12.0	5:50 大雨特別警報(土砂災害)
05~06	28.5	6:10 洪水警報
06~07	49.0	14:50 大雨特別警報(土砂災害)、洪水警報解除
07~08	26.0	
08~09	4.0	【7/9】
09~12	6.0	6:05 土砂災害警戒情報解除
12~18	4.5	9:55 大雨警報(土砂災害)解除
18~24	5.5	
7月8日 00~06	45.0	
06~12	19.0	
12~18	3.5	
18~24	—	
合計	374.0	

松山地方気象台 ホットライン対応状況(大洲市)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.6 6:20	能	土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.6 9:43	能	氾濫注意情報発表の事前連絡
H30.7.7 5:16	能	肱川の氾濫警戒情報発表連絡
H30.7.7 7:06	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 8:18	能	肱川指定河川洪水予報の氾濫危険情報発表の事前連絡
H30.7.7 9:08	能	肱川_氾濫発生について
H30.7.7 22:20	能	警報期間延長の説明(九州の雨ややまとまってかかる懸念)
H30.7.8 15:55	能	気象支援資料の紹介
H30.7.9 10:00	能	熱中症対策への呼びかけ
H30.7.9 18:20	能	支援について

※能動、受動については、能動は気象台から、受動は気象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	2.5	
06~12	18.5	
12~18	2.5	
18~24	7.5	
7月6日 00~06	8.5	
06~12	37.0	
12~18	53.5	
18~21	34.0	
21~22	2.0	
22~23	8.5	
23~24	5.0	
7月7日 00~01	11.5	
01~02	15.0	
02~03	—	
03~04	—	
04~05	20.0	
05~06	13.0	
06~07	6.5	
07~08	3.5	
08~09	1.5	
09~12	—	
12~18	8.5	
18~24	4.5	
7月8日 00~06	14.0	
06~12	5.5	
12~18	—	
18~24	—	
合計	283.0	

【7/6】
4:49 大雨警報(土砂災害)
6:20 土砂災害警戒情報

【7/7】
2:32 洪水警報
21:47 洪水警報解除

【7/8】
6:32 洪水警報
14:50 洪水警報解除

【7/9】
6:05 土砂災害警戒情報解除
6:51 大雨警報(土砂災害)解除

松山地方気象台 ホットライン対応状況(西予市)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.5 7:43	受	今後の雨と警報の見通
H30.7.6 10:46	能	土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.6 16:18	受	明日にかけての見通し
H30.7.7 7:09	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 23:00	能	警報期間延長の説明(九州の雨ややまとまってかかる懸念)
H30.7.8 16:11	能	気象支援資料の紹介
H30.7.9 9:55	能	警報解除の連絡及び熱中症対策への呼びかけ

※能動、受動については、能動は気象台から、受動は気象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	2.5	
06~12	49.5	
12~18	4.5	
18~24	14.0	
7月6日 00~06	32.0	
06~12	44.0	
12~18	57.0	
18~21	25.5	
21~22	10.5	【7/5】
22~23	3.0	9:14 大雨警報(土砂災害)
23~24	6.0	【7/6】
7月7日 00~01	13.0	10:55 土砂災害警戒情報
01~02	14.0	【7/7】
02~03	33.0	2:32 洪水警報
03~04	25.0	19:04 洪水警報解除
04~05	36.0	【7/8】
05~06	26.0	6:10 洪水警報
06~07	39.0	14:50 洪水警報解除
07~08	21.5	【7/9】
08~09	1.5	6:05 土砂災害警戒情報解除
09~12	1.5	9:55 大雨警報(土砂災害)解除
12~18	12.0	
18~24	6.5	
7月8日 00~06	40.0	
06~12	22.0	
12~18	—	
18~24	—	
合計	539.5	

松山地方気象台 ホットライン対応状況(愛南町)

実施時刻 (月・日・時・分)	能動 受動	何を
H30.7.5 9:10	能	警報(土砂)発表の事前連絡
H30.7.6 4:45	能	警報・土砂災害警戒情報発表の事前連絡
H30.7.6 14:55	受	警報の見通し
H30.7.7 7:19	能	50年に一度の大雨お知らせ
H30.7.7 16:37	受	今後の警報、土砂災害警戒情報の見通しについて
H30.7.8 5:39	能	特別警報の発表について
H30.7.8 5:49	能	特別警報の発表について
H30.7.8 10:50	能	特別警報の見通し
H30.7.8 14:03	能	特別警報解除の見通し(14:50→警報へ切替)
H30.7.8 14:45	能	特別警報の解除について
H30.7.8 16:01	能	気象支援資料の紹介

※能動、受動については、能動は気象台から、受動は気象台へのホットラインを表す。

■降水量

日時	降水量	備考
7月5日 00~06	3.0	
06~12	12.0	
12~18	3.5	
18~24	4.0	
7月6日 00~06	12.5	
06~12	11.0	【7/5】
12~18	—	9:14 大雨警報(土砂災害)
18~21	7.5	【7/6】
21~22	4.5	4:49 洪水警報
22~23	2.0	5:00 土砂災害警戒情報
23~24	2.5	6:52 大雨警報(浸水害)
7月7日 00~01	6.0	【7/7】
01~02	8.0	15:49 洪水警報解除
02~03	11.0	【7/8】
03~04	10.5	3:59 洪水警報
04~05	6.0	5:50 大雨特別警報(土砂災害)
05~06	9.0	14:50 大雨特別警報(土砂災害)、洪水警報解除
06~07	18.5	【7/9】
07~08	24.0	6:05 土砂災害警戒情報解除
08~09	7.5	9:55 大雨警報(土砂災害)解除
09~12	10.0	
12~18	2.5	
18~24	11.5	
7月8日 00~06	56.0	
06~12	55.0	
12~18	4.0	
18~24	—	
合計	302.0	

愛媛県内6市町の警報・避難勧告等発令状況

発令市町	発令情報	対象	発令日時	発令地域	避難所避難者	最大避難者数	気象警報等
松山市	避難準備情報	【土砂災害】	6日7:00	荏原・坂本地区	7月6日 21時 16人	7月7日 15時 503人	【6日】 3:20 洪水警報 5:46 大雨警報 (土砂災害) 6:20 土砂災害警戒情報 8:10 重信川氾濫注意情報 16:10 重信川氾濫注意情報
	避難勧告	【土砂災害】	6日20:05	生石地区(高岡町)の一部			
	避難勧告	【土砂災害】	6日21:00	高浜3・4丁目	7月6日 23時 44人		
	避難準備情報	【土砂災害】	6日21:25	五明、日浦、伊台、湯山、道後、桑原、小野、久米地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	6日22:45	浅海、立岩、難波、正岡、河野地区			
	避難勧告	【土砂災害】	6日22:50	高浜2丁目	7月7日 6時 207人		
	避難勧告	【土砂災害】	7日0:10	高浜6丁目			
	避難準備情報	【土砂災害】	7日1:10	睦野、東中島、西中島地区			
	避難勧告	【土砂災害】	7日1:10	神和地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	7日2:10	堀江、和氣、潮見、高浜、久枝、宮前、三津浜、味生、生石、由良、泊地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	7日2:35	清水、味酒、番町、東雲、新玉、石井地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	7日2:50	粟井地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	7日3:10	安居島			
	避難勧告	【土砂災害】	7日5:00	番町、東雲、新玉、味酒、清水、桑原、道後、味生、生石、宮前、三津浜、高浜、久枝、潮見、和氣、堀江、由良、泊、久米、湯山、日浦、伊台、五明、小野、石井、浅海、立岩、難波、正岡、安居島、河野、粟井、睦野、東中島、西中島、荏原、坂本地区			
避難勧告	【河川氾濫】	7日7:15	立岩地区の一部(才之原、猿川、立岩中村、立岩米之野、庄府、儀式、猿川原、尾儀原) 難波地区の一部(庄、上難波、中通、下難波) 正岡地区の一部(八反地、中西内、高田、正岡神田) 北条地区の一部(北条)	7月7日 9時 336人			
避難勧告	【河川氾濫】	7日7:25	荏原地区の一部(大橋町、上野町)				
避難準備情報	【河川氾濫】	7日9:20	垣生、余土地区及び生石、石井地区の一部				
今治市	避難準備情報	【土砂災害】	6日11:25	宮下町1~3丁目、山方町1~2丁目、山路、桜井・国分小学校区、吉海地区	7月6日 18時 9人	7月7日 15時 282人	【5日】 21:02 大雨警報(土砂災害) 【6日】 3:05 土砂災害警戒情報 11:16 洪水警報
	避難準備情報	【土砂災害】	6日17:10	近見、乃万、波止浜、波方、大西、菊間、宮窪、伯方、上浦、大三島地区			
	避難準備情報	【土砂災害】	6日18:30	関前地区	7月6日 21時 131人		
	避難指示(緊急)	【土砂災害】	6日18:45	上浦町井口一番組			
	避難指示(緊急)	【土砂災害】	6日19:20	上浦町井口二番組			
避難勧告	【河川氾濫】	7日0:25	菊間町浜(宮本・友政・旭町)	7月7日 6時 201人			
宇和島市	避難勧告	【土砂災害】	6日5:00	津島町御楨地区、上楨地区、清満地区	7月7日 1 2時 396人	7月8日 15時 1,149人	【5日】 9:14 大雨警報(土砂災害) 【6日】 4:25 土砂災害警戒情報 4:49 洪水警報
	避難勧告	【土砂災害】	7日7:00	市内全域			
	避難勧告	【河川氾濫】	7日9:00	和雲中町ほか須賀川周辺地域			

大洲市	避難勧告	【河川氾濫】	6日8:02	菅田・大川	7月6日 9時 2人	7月7日 21時 1,501人	【6日】 4:49 大雨警報(土砂災害) 6:20 土砂災害警戒情報 9:55 肱川、矢落川氾濫注意情報 11:33 肱川、矢落川氾濫注意情報 14:35 肱川、矢落川氾濫注意情報 17:35 肱川、矢落川氾濫注意情報 【7日】 2:32 洪水警報 5:20 肱川、矢落川氾濫警戒情報 8:35 肱川、矢落川氾濫危険情報 9:20 肱川、矢落川氾濫発生情報 11:40 肱川、矢落川氾濫発生情報
	避難準備情報	【河川氾濫】	6日9:05	柚木・久米・只越・五郎	7月6日 12時 5人		
	避難準備情報	【土砂災害】	7日3:45	肱南・久米・肱北・平・菅田・新谷・柳沢・田処・平野・南久米・三善・八多喜・上須戒・長浜・沖浦・豊茂・榑生・須沢・白滝・大和・出海	7月7日 6時 62人		
	避難準備情報	【河川氾濫】	7日5:40	春賀・八多喜・伊州子			
	避難準備情報	【河川氾濫】	7日5:50	豊中・白滝			
	避難勧告	【河川氾濫】	7日6:10	柚木・久米・只越・五郎	7月7日 9時 62人		
	避難準備情報	【河川氾濫】	7日6:20	平・東大洲			
	避難勧告	【河川氾濫】	7日6:30	大和・上老松・沖浦・長浜			
	避難勧告	【河川氾濫】	7日7:00	春賀・八多喜・伊州子			
	避難勧告	【河川氾濫】	7日7:10	豊中・白滝			
	避難指示(緊急)	【河川氾濫】	7日7:30	市内全域			
避難準備情報	【土砂災害】	8日7:00	肱川地域	7月8日 9時 1,264人			
西予市	避難勧告	【河川氾濫】	7日3:40	宇和旧町地区	7月7日 6時 6人	7月7日 12時 954人	【5日】 9:14 大雨警報(土砂災害) 【6日】 10:55 土砂災害警戒情報 【7日】 2:32 洪水警報
	避難指示(緊急)	【河川氾濫】	7日5:10	野村町野村地区	7月7日 9時 103人		
	避難指示(緊急)	【河川氾濫】	7日8:20	宇和町旧町地区			
	避難指示(緊急)	【河川氾濫】	7日8:20	宇和町旧町地区の一部			
	避難指示(緊急)	【土砂災害】	8日10:05	宇和町石城地区岩木の一部	7月8日 12時 854人		
愛南町	避難勧告	【土砂災害】	7日7:20	町内全域	7月7日 9時 27人	7月8日 9時 116人	【5日】 9:14 大雨警報(土砂災害) 【6日】 4:49 洪水警報 5:00 土砂災害警戒情報 【8日】 3:59 洪水警報 5:50 大雨特別警報
	避難勧告	【土砂災害】	8日5:20	一本松地域	7月8日 6時 5人		
	避難勧告	【土砂災害】	8日5:55	町内全域			

土砂災害警戒情報の発表と避難勧告等の発令状況について(砂防課提供)

土砂災害警戒情報発表						避難勧告等発令							
気象名	発表月日	発表時間	解除月日	解除時間	発表市町	有・無	発令月日	発令時間	地区数	発令地区名	対象世帯数	対象人数	
梅雨前線	H30.7.4	1:45	H30.7.4	7:20	四国中央市								
梅雨前線	H30.7.6	3:05	H30.7.9	6:05	今治市	有	H30.7.6	11:25	20	吉海地区、桜井小学校区、国分小学校区、宮下町1丁目、他	38,177	81,982	
			H30.7.8	14:30	上島町	有	H30.7.7	8:10	4	岩城、弓削、魚島、生名	4,047	7,260	
		4:25	H30.7.9	6:05	宇和島市	有	H30.7.6	5:00	36	清満、御旗	37,321	79,430	
		5:00	H30.7.9	6:05	松野町	有	H30.7.6	10:00	3	松丸地区上家地、目黒地区目黒、吉野生地区吉野	2,043	4,037	
			H30.7.9	6:05	愛南町	有	H30.7.8	5:50	5	全域	10,049	21,619	
		5:30	H30.7.9	6:05	鬼北町	有	H30.7.7	7:15	6	日吉、泉、三島、好藤、近永、愛治	5,067	10,480	
		5:55	H30.7.8	15:40	伊予市	有	H30.7.6	8:50	4	中山町野中地区、永木地区	3,087	7,051	
			H30.7.8	14:30	東温市	有	H30.7.6	7:45	9	川内地区土谷、則之内西、滑川、河之内、井内重信地区上林	2,053	4,872	
			H30.7.8	15:40	砥部町	有	H30.7.6	6:50	6	玉谷小学校区全域 広田小学校区全域 高市小学校区全域	11,046	19,856	
			H30.7.9	6:05	内子町	有	H30.7.6	7:20	5	内子町全域	7,171	16,738	
		6:20	H30.7.9	6:05	松山市	有	H30.7.6	20:05	43	生石地区高岡町	192,775	404,529	
			H30.7.8	16:15	久万高原町	有	H30.7.6	17:00	4	久万、美川、面河、柳谷	4,511	8,466	
			H30.7.9	6:05	大洲市	有	H30.7.6	8:30	36	菅田地区全域、大川地区全域	20,165	45,397	
		6:45	H30.7.7	18:35	西条市	有	H30.7.6	17:00	4	桜樹地区千原、明河、楠窪、鞍瀬	113	171	
		10:55	H30.7.9	6:05	西予市	有	H30.7.7	5:10	3	野村地区	6,366	13,633	
		12:10	H30.7.8	14:30	四国中央市								
		19:55	H30.7.9	6:05	八幡浜市	有	H30.7.6	19:55	9	宮内地区保内町枇杷谷両家	16,273	34,227	
H30.7.8	16:15		伊方町										
H30.7.7	4:50	H30.7.7	18:35	新居浜市	有	H30.7.6	8:00	23	大島、観音原町、山根町、船木、大生院、萩生、磯浦、他	198	817		
					19市町	17市町			220		360,462	760,565	

※松前町は土砂災害警戒情報発表の対象外(土砂災害危険箇所がないため)
 ※避難勧告発令時期は市町が該当地区に最初に発令した時刻を記載。
 ※発令地区は最初に発令した地区を記載。

7月豪雨に伴う各市町における避難所数及び避難者数の推移

【避難所数】

	東予	中予			南予							
	今治	松山	伊予	久万原	宇和島	八幡浜	大洲	西予	内子	松野	鬼北	愛南
7日6時	26	66	6	30	—	34	12	26	21	3	10	—
9時	25	72	11	30	—	34	12	29	27	3	17	13
12時	25	77	11	30	29	34	25	29	27	6	19	13
15時	25	77	9	29	29	34	48	27	27	6	18	13
18時	24	70	9	29	29	34	45	26	27	3	16	1
21時	24	70	6	29	23	34	48	24	27	3	12	—
8日6時	24	70	6	29	23	32	47	24	27	3	11	16
9時	24	70	5	29	23	24	48	24	4	4	11	16
12時	24	69	4	7	23	17	51	25	4	4	16	16
15時	24	69	3	5	41	15	50	25	4	3	15	16
18時	16	69	—	—	34	14	48	25	4	3	15	1
21時	15	69	—	—	34	14	30	25	4	3	15	1
9日12時	6	69	—	—	26	7	24	26	—	3	6	—
10日12時	5	17	—	—	18	7	31	17	—	2	—	—
11日12時	4	4	—	—	18	7	27	17	—	1	—	—
12日12時	4	3	—	—	19	4	25	9	—	1	—	—

【避難者数】

	東予	中予			南予							
	今治	松山	伊予	久万原	宇和島	八幡浜	大洲	西予	内子	松野	鬼北	愛南
7日6時	201	207	91	106	—	172	62	6	126	0	20	—
9時	277	336	134	80	—	256	62	103	126	0	158	27
12時	282	337	139	41	396	554	371	954	154	189	158	28
15時	282	503	124	26	396	554	931	854	84	189	234	5
18時	226	418	114	20	306	323	1,380	855	84	17	91	4
21時	236	256	94	24	306	323	1,501	858	23	0	91	—
8日6時	242	227	94	24	306	299	1,420	858	23	0	91	15
9時	233	198	57	15	306	299	1,264	793	6	21	91	116
12時	224	156	35	12	306	277	1,037	854	6	30	151	86
15時	223	150	33	3	1,149	277	550	895	0	15	94	28
18時	203	135	—	—	943	277	512	317	0	10	85	5
21時	215	109	—	—	943	107	440	207	0	21	85	5
9日12時	109	89	—	—	506	58	345	257	—	1	1	—
10日12時	86	51	—	—	234	21	251	184	—	4	—	—
11日12時	86	21	—	—	170	17	218	153	—	3	—	—
12日12時	9	17	—	—	179	8	220	133	—	3	—	—

※ 上記の避難所数、避難者数には、最大避難者数100名超の市町のみ掲載。

【県内避難者数の推移】

7/7			7/8	7/9	7/10	7/11	8/22	9/7	9/18	9/25	9/30
12時	15時	18時									
3,738	4,293	3,955	3,284	1,366	831	668	273	189	48	21	0

【県内避難所数の推移】

7/7			7/8 (12時)	7/9 (12時)	7/10 (12時)	7/11 (12時)	8/29 (12時)	9/7 (12時)	9/14 (12時)	9/21 (12時)	9/30 (12時)
12時	15時	18時									
381	395	366	305	168	97	78	24	23	9	8	2

7月7日 15:00 時点 避難勧告等の発令状況と避難所避難者数

	避難指示 (緊急)		避難勧告		避難準備・高齢者等避難開始 人数	避難所 避難者数
	世帯数	人数	世帯数	人数		
松山市			192,775世帯	404,529人	26,191世帯	503人
今治市	56世帯	103人	136世帯	292人	38,121世帯	282人
宇和島市			37,321世帯	79,430人		396人
八幡浜市			16,187世帯	34,013人		554人
新居浜市			3世帯	4人	203世帯	1人
西条市			113世帯	171人		
大洲市	42,497世帯	95,820人	1,914世帯	4,428人	16,090世帯	931人
伊予市			3,087世帯	7,051人	198世帯	124人
四国中央市						
西予市	6,345世帯	13,592人				5人
東温市			2,053世帯	4,872人		854人
上島町			8,094世帯	14,520人		6人
久万高原町			4,511世帯	8,466人		29人
松前町						
砥部町			11,046世帯	19,856人		26人
内子町			7,171世帯	16,738人		70人
伊方町						84人
松野町	262世帯	549人	2,043世帯	4,037人		189人
鬼北町			5,067世帯	10,480人		234人
愛南町			20,530世帯	43,711人		5人
小計	49,160世帯	110,064人	312,051世帯	652,598人	80,803世帯	4,293人
避難勧告以上発令対象 ※			359,035世帯	757,685人		
			避難準備情報以上発令対象 ※		412,757世帯	
					876,246人	

※避難勧告等の発令対象については、発令地区に重複があるため小計の合計と一致しない。

県内市町から被災3市に対する職員派遣状況及び従事業務

1 派遣人数

		発災～ 7/20	7/21～ 7/31	7月 計	8/1～ 8/10	8/11～ 8/20	8/21～ 8/31	8月 計	計
宇和島市	新居浜市(7/11～)	210	130	340	112	100	67	279	619
	松山市(7/14～)	6	12	18	0	0	0	0	18
	松前町(7/14～)	40	44	84	28	18	20	66	150
	伊方町(7/18～)	6	20	26	2	6	0	8	34
	四国中央市(7/8～)	10	27	37	0	0	0	0	37
	東温市(7/21～)	0	4	4	0	0	0	0	4
	小計	272	237	509	142	124	87	353	862
大洲市	四国中央市(7/9～)	146	128	274	58	4	0	62	336
	今治市(7/13～)	42	50	92	30	0	0	30	122
	東温市(7/11～)	63	66	129	20	0	0	20	149
	久万高原町(7/12～)	43	55	98	20	0	0	20	118
	伊予市(7/8～)	44	0	44	0	0	0	0	44
	内子町(7/10～)	159	99	258	60	4	0	64	322
	小計	497	398	895	188	8	0	196	1,091
西予市	西条市(7/10～)	83	70	153	70	38	8	116	269
	伊予市(7/14～)	14	22	36	22	8	0	30	66
	砥部町(7/14～)	14	22	36	21	6	4	31	67
	小計	111	114	225	113	52	12	177	402
	合計	880	749	1,629	443	184	99	726	2,355

2 主な業務

宇和島市	【8/31終了】 ■現地調査業務 ■住家被害認定業務 ■廃棄物管理業務 ■給水・漏水業務
大洲市	【8/12終了】 ■防疫消毒業務 ■家屋調査業務 ■給水所運營業務 ■文書廃棄業務 ■税務調査業務 ■ゴミ集積所交通整理 ■ボランティアセンター受付
西予市	【8/22終了】 ■給水所運管用務 ■住家被害認定業務 ■罹災証明書発行業務 ■災害ゴミ仕分け業務

7/8～9/12までの各自治体からの応援職員 延べ人員数

1 被災市区町村応援職員確保システムによる応援職員

3,768人

【宇和島市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
徳島県	避難所運営、現地連絡用務(9/10終了)	10人	46人	56人	51人	42人	46人	49人	41人	21人	3人				365人
大分県	事前調整及び給水用務(8/16終了)	34人	105人	105人	105人	105人	60人								514人
福岡県	事前調整及び住宅斡旋用務(8/29終了)		69人	154人	154人	126人	81人	51人	18人						653人
熊本県	事前調整及び罹災証明用務(8/25終了)		7人	98人	98人	98人	98人	84人							483人
宇和島市合計		44人	227人	413人	408人	371人	285人	184人	59人	21人	3人				2,015人

【大洲市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
香川県	事前調整、罹災証明用務、現地連絡員(8/17終了)	2人	58人	89人	98人	98人	62人								407人
大洲市合計		2人	58人	89人	98人	98人	62人								407人

【西予市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
熊本市	事前調整、避難所運営、家屋調査、保健師業務、窓口相談支援等(9/12終了)	115人	176人	177人	194人	176人	127人	114人	73人	73人	11人	11人	7人		1,254人
西予市合計		115人	176人	177人	194人	176人	127人	114人	73人	73人	11人	11人	7人		1,254人

【松野町】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
長崎県	事前調整及び罹災証明用務(8/7終了)			32人	49人	11人									92人
松野町合計		0人	0人	32人	49人	11人									92人

2 災害マネジメント総括支援員及び補助職員

260人

【宇和島市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
徳島県	災害マネジメント総括支援員及び補助職員(8/13終了)	20人	21人	24人	21人	21人	3人								110人
宇和島市合計		20人	21人	24人	21人	21人	3人								110人

【大洲市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
東京都	災害マネジメント総括支援員及び補助職員(7/15終了)	18人													18人
香川県	災害マネジメント総括支援員及び補助職員(7/27終了)	2人	14人	10人											26人
大洲市合計		20人	14人	10人											44人

【西予市】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
横浜市	災害マネジメント総括支援員及び補助職員(7/20終了)	16人	21人												37人
熊本市	災害マネジメント総括支援員及び補助職員(8/17終了)	4人	14人	14人	14人	14人	9人								68人
西予市合計		20人	35人	14人	14人	14人	9人								106人

3 関西広域連合と四国知事会の協定に基づく支援

396人

【宇和島市及び県庁】

対口支援団体	支援内容	7/8～15	7/16～22	7/23～29	7/30～8/5	8/6～12	8/13～19	8/20～26	8/27～9/2	9/3～9	9/10	9/11	9/12	9/13	計
徳島県	リエゾン(県庁)(8/18終了)	14人	14人	10人	7人	7人	6人								58人
奈良県	リエゾン(県庁)及び避難所支援(宇和島市)(8/31終了)	15人	40人	67人	48人	42人	42人	56人	28人						338人
広域支援合計		29人	54人	77人	55人	49人	48人	56人	28人						396人

総計 4,424人

平成30年7月豪雨被災地現地リエゾン一覧表

1 宇和島市派遣

部局	所属	職名	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日
南予地方局	農村整備課	技師	○			○														
南予地方局	産業振興課	技師	○			○														
南予地方局	地域農業育成室	技師		○																
南予地方局	税務課	主任		○																
南予地方局	税務課	主任			○															
南予地方局	税務課	主任主事			○															
南予地方局	地域政策課	課長					○													
南予地方局	地域福祉課	主事					○													
南予地方局	地域政策課	係長						○												
南予地方局	地域農業育成室(東北)	専門員						○												
南予地方局	地域福祉課	主事							○											
南予地方局	農村整備課	係長							○											
総務部	市町振興課	課長								○	○	○		○	○					
総務部	市町振興課	係長								○	○	○	○			○				
県民環境部	循環型社会推進課	系長														○	○	○	○	○
公営企業管理局	県立病院課	主幹														○				
総務部	人事課	係長																	○	
総務部	人事課	係長																	○	○
南予地方局	地域政策課	主幹								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	出納室	主幹														○	○	○	○	○

2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 2 2 2 5 2 4 3 3

部局	所属	職名	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日
公営企業管理局	県立病院課	主幹	○	○	○	○														
総務部	人事課	係長	○	○	○															
土木部	水資源対策課	主幹				○	○	○	○											
企画振興部	自転車新文化推進課	主幹								○	○	○	○	○						
教育委員会事務局	高校教育課	主任						○	○	○	○	○								
企画振興部	プロモーション戦略室	主幹											○	○	○	○	○			
経済労働部	産業政策課	主幹																○	○	○
南予地方局	出納室	主幹	○	○																
南予地方局	愛南土木事務所	主幹		○	○	○	○	○	○											
南予地方局	健康増進課	主幹								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	八局企画課	主幹														○	○	○	○	○

3 4 3 3 2 3 3 5 3 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 2

部局	所属	職名	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日
経済労働部	産業政策課	主幹	○	○																
南予地方局	八局企画課	主幹	○	○																
南予地方局	産業振興課	主幹		○	○	○	○	○	○											
南予地方局	西予土木事務所用地管理課	課長								○	○	○	○	○	○					
南予地方局	企画課	主幹														○	○	○	○	○

2 3 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1

宇和島市への延べ派遣人数 120人

平成30年7月豪雨被災地現地リエゾン一覧表

2 大洲市派遣

部局	所属	職名	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日
南予地方局	八幡浜支局地産農産育成室(大洲)	技師		○	○	○	○													
南予地方局	税務課	主任						○												
南予地方局	八幡浜支局福祉室	専門員							○											
総務部	市町振興課	主幹								○	○	○		○		○				
総務部	市町振興課	係長								○	○	○	○		○					
農林水産部	漁政課	主幹														○	○	○	○	○
保健福祉部	医療保険課	主幹														○				
南予地方局	八幡浜支局総務県民室	主幹								○	○	○	○							
南予地方局	八幡浜支局税務室	主幹											○	○	○	○				
南予地方局	地域政策課	主幹														○	○	○	○	○

0 1 1 1 1 1 1 1 3 3 3 3 2 2 5 2 2 2 2

部局	所属	職名	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日
保健福祉部	医療保険課	主幹	○	○	○	○														
県民環境部	人権対策課	主幹				○	○	○	○	○										
保健福祉部	子育て支援課	主幹				○					○	○	○	○						
総務部	税務課	主幹												○	○		○		○	
監査事務局		主幹												○		○		○		○
南予地方局	地域政策課	主幹	○	○																
南予地方局	大洲土木事務所事業管理課	主幹		○	○	○	○	○	○	○										
南予地方局	八幡浜支局福祉室	室長								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	八幡浜土木事務所	工事検査専門員														○	○	○	○	○

2 3 2 4 2 2 2 3 2 2 2 4 2 3 2 2 2 2

部局	所属	職名	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日
総務部	税務課	主幹	○																	
監査事務局		主幹		○																
南予地方局	八幡浜土木事務所	工事検査専門員	○	○																
南予地方局	地域福祉課	主幹		○	○	○	○	○	○	○										
南予地方局	八幡浜支局企画課	課長								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	八幡浜支局地産農産育成室	主幹														○	○	○	○	○

2 3 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1

大洲市への延べ派遣人数 101人

平成30年7月豪雨被災地現地リエゾン一覧表

3 西予市派遣

部局	所属	職名	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日
南予地方局	西予土木事務所	技師	○																	
南予地方局	西予土木事務所	技師		○																
南予地方局	八幡浜支局地盤調査課(西予)	技師			○															
南予地方局	八幡浜支局地盤調査課(西予)	技師				○														
南予地方局	税務課	係長					○													
南予地方局	企画課	係長						○												
南予地方局	八幡浜支局地盤調査課(西予)	技師							○											
総務部	市町振興課	主幹								○	○	○				○				
総務部	市町振興課	係長								○	○	○	○	○		○				
総務部	人事課	主任								○										
教育委員会事務局	人権教育課	主幹														○	○	○	○	○
総務部	職員厚生室	主幹														○				
南予地方局	税務課	主幹								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	総務県民課	課長補佐														○	○	○	○	○

1 1 1 1 1 1 1 4 3 3 2 2 2 5 2 2 2 2

部局	所属	職名	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日
総務部	職員厚生室	主幹	○	○	○	○														
土木部	用地課	主幹				○	○	○	○	○										
農林水産部	森林整備課	主幹								○	○	○	○	○						
教育委員会事務局	教職員厚生室	主幹												○	○	○	○	○		
経済労働部	産業創出課	主幹																○	○	○
南予地方局	総務県民課	課長補佐	○	○																
南予地方局	八幡浜支局農村整備第一課	主幹		○	○	○	○	○	○	○										
南予地方局	農村整備課	主幹								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	税務課	納税班長														○	○	○	○	○

2 3 2 3 2 2 2 4 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 2

部局	所属	職名	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日
経済労働部	産業創出課	主幹	○	○																
南予地方局	税務課	納税班長	○	○																
南予地方局	八幡浜支局総務県民室	地域政策班長		○	○	○	○	○	○											
南予地方局	管理課	主幹								○	○	○	○	○	○	○				
南予地方局	西予土木事務所用地管理課	主幹														○	○	○	○	
南予地方局	西予土木事務所用地管理課	課長																	○	○

2 3 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 2 1

西予市への延べ派遣人数 103人

7月豪雨における消防防災ヘリコプター活動状況

	県消防防災ヘリ(航空運用調整)	応援ヘリ運航状況
7月7日(土) 2機 ・消防防災ヘリ ・県警ヘリ	【防災ヘリ、県警ヘリ全て出動不能】 ・出動待機(濃霧) ・怒和、野村洪水、波方孤立、スズメッコ 孤立情報あるもワイト不能 ・消防庁に緊援隊応援ヘリ要請 11:43 <肱川流域水位下がる、県警ボート等でスズメッコの避難者救出>	松山APでは、計器飛行の旅客機は離着陸できたものの、離陸する飛行機を撮影した動画を確認すると、離陸後、機体が約30m程度浮上した時点で機体が目視できなくなるくらい、上空のガスが地上付近まで下りてきている状態。(運航の目安: 雲高は地上から300m以上) 翌8日も午前中は内陸部にはガスが多く飛行困難な状況であった。
7月8日(日) 8機 ・消防防災ヘリ ・横浜市ヘリ ・埼玉県ヘリ ・県警ヘリ ・鹿児島県警ヘリ ・陸自ヘリ1,2 ・海保ヘリ	・8:45 防災ヘリ情報収集ワイト(内陸部濃霧) <午後濃霧解消>	・横浜市ヘリ 5:30 横浜発 11:10 着 ・7:30 県警ヘリ情報収集ワイト(内陸部濃霧) ・埼玉県ヘリ 9:58 埼玉発 14:28 着 ・13:45 海保ヘリ着偵察開始 ・13:51 横浜市ヘリヘリテレ放映 ・15:30 鹿児島県警ヘリ着 ・16:00 陸自ヘリ2機大洲着
	西予市明間(旧明間小学校 G~80人避難)(支援物資輸送) 水95箱(20×6本)1,140個、ムンライト485個、栄養補助ゼリー588個、クッキー490個 加リーメイト1,470個、ウェットティッシュ165本【1,555.74kg】	◆16:50 防災ヘリ明間着陸 ◆17:20 横浜市ヘリ明間着陸 ◆17:45 陸自ヘリ1明間着陸
	大洲市平野野田(2世帯2人)(ホイストによる支援物資輸送) 水5箱(20×6本)600個、ムンライト15個、栄養補助ゼリー12個、クッキー10個、加リーメイト30個、ウェットティッシュ15本【100kg】	◆18:00 埼玉県ヘリ物資投入 ・17:28 県警ヘリヘリテレ放映
7月9日(月) 10機 ・消防防災ヘリ ・横浜市ヘリ ・埼玉県ヘリ ・県警ヘリ ・鹿児島県警ヘリ ・陸自ヘリ1,2 ・海保ヘリ1,2 ・整備局ヘリ	・7:57~防災ヘリヘリテレ放映	・6:28~横浜市ヘリヘリテレ放映 ・6:36~陸自ヘリ1 偵察飛行 ・8:20~県警ヘリヘリテレ放映 ・9:12~鹿児島県警ヘリ情報収集 ・10:00~海保ヘリ1 宇和海沿岸調査 ・11:30~整備局ヘリ愛南町付近偵察 ・13:00~海保ヘリ2 中東予沿岸偵察 ・16:06~鹿児島県警ヘリヘリテレ放映
	松山市伊台行方不明者捜索活動(伊台→石手川→重信川)	●17:41~横浜市ヘリ松山捜索活動

	県消防防災ヘリ(航空運用調整)	応援ヘリ運航状況
7月10日(火) 7機 ・消防防災ヘリ ・横浜市ヘリ ・県警ヘリ ・鹿児島県警ヘリ ・陸自ヘリ1,2 ・海保ヘリ1		・7:30～県警ヘリヘリテレ放映
	行方不明者搜索活動(重信川、肱川、鬼北)	
	●9:16～防災ヘリ松山搜索活動	●10:00～海保ヘリ松山沖搜索活動 ●10:00～鹿児島県警ヘリ鬼北搜索ヘリテレ ●13:00～陸自ヘリ1 肱川流域搜索 ●16:00～県警ヘリ鬼北搜索ヘリテレ
	・13:30～防災ヘリヘリテレ放映	・14:48～横浜市ヘリヘリテレ放映
7月11日(水) 4機 ・消防防災ヘリ ・埼玉県ヘリ ・県警ヘリ ・陸自ヘリ2	行方不明者搜索活動(肱川、鬼北)	
	●9:47～防災ヘリ鬼北松野搜索	●9:55～陸自ヘリ2 肱川流域搜索 ●13:00～県警ヘリ鬼北・四万十搜索
	・14:55～防災ヘリヘリテレ宇和島	・8:30～県警ヘリヘリテレ放映 ・13:25～埼玉県ヘリヘリサット放映 ・16:10～県警ヘリヘリテレ放映
7月12日(木) 3機 ・消防防災ヘリ ・陸自ヘリ1,2	行方不明者搜索活動(肱川、鬼北)	
	●9:55～防災ヘリ肱川流域搜索	●8:30～陸自ヘリ1 鬼北・四万十搜索
		・9:05～陸自ヘリ2 中南予偵察
	伊予市双海町上灘奥大栄(2世帯2人)(ホイストによる支援物資輸送) 米7kg, ティン10袋, 非常食～白米6, カツ御飯6, 梅かゆ6, エビシラ6, 五目御飯6, 豚汁10, 肉じゃが10, 筑前煮10, サラダ油2本, みりん2本, ショウブ-2本, 醤油2本, 食器用洗剤2本, トイレペーパー-15巻2【26.45kg】	
	◆15:04～防災ヘリ物資投入	
	・16:48～防災ヘリ松山被災状況調査	

7月豪雨災害における災害時応援協定に基づく主な支援

	協定名	締結先企業・団体名	応援内容
1	米穀の調達	榊ひめライス	「無洗米」6トンを宇和島市に発送
2	災害時における食料（パン）の調達	榊四国シキシマパン	菓子パン5,000個を伊予市選果場に納入
3	災害時における飲料水の調達	大塚食品㈱	レトルトカレー15,000食を伊予選果場に納入
4	災害救助に必要な物資の調達	榊松山三越	飲料水（500ml）864本を宇和島市へ搬入
5		榊フジ	宇和島市に生活用品、避難所備品を搬入
6		DCMダイキ㈱	生活用品、避難所備品を宇和島市へ搬入
7	災害時における物資供給	コメリ災害対策センター	宇和島市役所に防塵マスクを100枚納入
8	災害時における生活必需物資の調達	榊ローソン	カップラーメン5,000食を伊予選果場に納入
9	災害時における応急生活物資の供給及び帰宅困難者への支援	榊ファミリーマート	飲料水約5,000本を伊予選果場に納入
10	イオン株式会社との地域活性化包括連携	イオン㈱（イオンリテール㈱）	西予市に食料品、生活用品を搬入
11	榊セブンイレブン・ジャパンとの連携と協力に関する包括協定	榊セブンイレブン・ジャパン	飲料水（500ml）1,200本を大洲市役所に納入
12	災害時における段ボール製品の調達に関する協定	西日本段ボール工業組合	避難所へ段ボールベッドを供給
13	災害時における被災者等に対する入浴支援等	県公衆浴場業生活衛生同業組合	断水地域における無料入浴支援
14	災害時におけるテントの供給等	愛媛レンタルテント協同組合	宇和島市に生活用品、作業道具に納入
15	大規模災害発生時における相互協力に関する協定	西日本高速道路㈱	宇和島市に土壌と散水車（2台）を搬入 災害派遣等従事車両の減免措置
16	災害時におけるレンタル機材の提供	株式会社アクティオ	簡易シャワー10個をレンタル
17	災害時における木材の供給	県森林組合連合会	仮設住宅に使用する木材の供給
18		県木材協会	仮設住宅に使用する木材の供給
19	大規模災害時の被災地との通信確保	西日本電信電話㈱	防災機関への衛星携帯電話、被災地への移動電源車投入等
20		榊NTTドコモ	防災機関への携帯電話、衛星携帯電話の無償貸与等
21		KDDI㈱	防災機関への携帯電話、衛星携帯電話の無償貸与等
22		ソフトバンク㈱	防災機関への衛星携帯電話、被災地への移動無線基地局車投入等
23	避難所等に置ける公衆無線LANの設置・運営	ソフトバンク㈱【再掲】	避難所等に設置しているWi-Fiの無料開放
24	災害時の物資等の輸送	県トラック協会	2t車3台、4t車15台、6t車7台、10t車7台による物資輸送
25	災害時における自動車等の提供	県レンタカー協会	レンタカーを宇和島市へ22台、大洲市へ15台、西予市へ2台
26	災害時の人員等の輸送	県バス協会	ボランティア輸送
27		県ハイヤー・タクシー協会	ボランティア輸送
28	災害時の医療救護に関する協定	県医師会	医療救護班の派遣
29		県看護協会	医療救護班、災害派遣ナースの派遣
30		県薬剤師会	医療救護班の派遣派遣
31	災害時のリハビリテーション支援活動	県災害リハビリテーション連絡協議会	災害リハビリテーション支援チームの派遣
32	災害時における廃棄物処理の協力	えひめ産業廃棄物協会	大洲市の地区集積所から市指定の仮置場への災害廃棄物の収集・運搬（ボランティア） 松野町の仮置場から松山市の焼却施設・最終処分場への災害廃棄物の収集・運搬（ボランティア）
33	健康危機等における防疫業務の協力	県ベストコントロール協会	感染症発生予防のため家具等の消毒及びびねずみ・昆虫等の駆除
34		愛媛県しろあり対策協会	消毒設備と人員の派遣
34	災害時における動物救護活動	県獣医師会	フードやゲージ等支援物資の避難所への提供、無料診察
35	災害時における浄化槽の点検復旧等	県浄化槽協会	浄化槽の緊急点検、応急復旧
36	大規模災害時における応急対策業務	県建設業協会	喜多支部、西予支部、宇和島地方支部、今治支部、八幡浜支部にて、応急対策業務を実施
37	大規模災害発生時における技術支援及び共同研究	県建設技術支援センター	地方局・支局建設部管内に技術者を派遣し、公共土木施設の災害応急対策等に関する技術支援を実施
38	災害時における応急仮設住宅の建設	プレハブ建築協会	応急仮設住宅の建設
39	災害時における応急仮設住宅の建設	全国木造建築事業協会	応急仮設住宅の建設
40	大規模災害時における民間賃貸住宅の媒介	県宅地建物取引業協会	応急仮設住宅の建設（借上）の窓口設置
41	災害時における被災住宅の応急修理等	県中小建築業協会	被災地住宅の応急修理業者リストの提供
42	災害時における住宅の早期復興に向けた協力	住宅金融支援機構	住宅相談窓口の開設
43	災害時における民間賃貸住宅の提供	（公社）全国賃貸住宅経営者協会連合会	応急仮設住宅（借上）の窓口設置
44	災害情報の放送等	（株）エフエム愛媛	発災直後の被災者への広報活動
45	災害に係る情報発信等	ヤフー㈱	ポータルサイトへの避難所情報等の掲載
46	災害時における法律相談業務	愛媛弁護士会	被災地における無料相談会の実施

7月豪雨に伴う死者数等の推移

日時		死亡(人)	安否不明者(人)	行方不明者(人)	備考
7月7日	09:00	1			
	12:00	12	11		
	15:00	16	10		
	18:00	17	11		
	21:00	18	10		
	23:00	18	13		
7月8日	06:00	18	13		
	09:00	18	13		
	12:00	19	8		
	15:00	19	7		
	18:00	19	7		
	21:00	22	4		
	23:00	21	5		
7月9日	06:00	21	5		
	09:00	21	4		
	12:00	21	3		
	15:00	23	1		
	18:00	25	1		
	21:00	25	1		
	23:00	25	1		
7月10日	09:00	25	1		
	12:00	25	3		松山市、大洲市で新たに安否不明情報
	15:00	25	3		
	18:00	26	2		松山市の安否不明者発見(死亡)
	21:00	26	2		
7月11日	12:00	26	2		
7月12日	12:00	26	2		
7月13日	12:00	26	2		
8月1日	12:00	26	1	1	安否不明者と行方不明者に整理
8月7日	12:00	27	1		鬼北町の行方不明者発見(死亡)

※災害関連死5名【松山市1名:11/20、宇和島市2名:9/19、12/4、西予市1名:8/20、大洲市1名:3/4】

※本県では、従来から行方不明者も含め安否不明者として整理していたが、8/1から消防庁報告に合わせ、捜索願が出されている者、氏名が判明している者については行方不明者として整理。

平成 30 年 7 月豪雨災害対応検証委員会アンケート対象者一覧表

配布機関数 利用回答数

愛媛県庁内 県災害対策本部 統括司令部各班長・ チーフ 各対策部長・班長 各対策グループ 統括・グループ長 各地方本部地方司令・ 副地方司令・各班長	統括司令部	統括調整・司令室 〔作戦司令グループ、ライフライン・交通対策班、 広域応援・救助班・情報システム運用班、 被災者支援グループ、住宅確保支援グループ、 食料物資対策グループ、生活再建支援グループ、 事業再建支援グループ 等〕 総務局、渉外局、広報局	37	33
	県民環境対策部	県民生活対策班、環境対策班	7	7
	保健福祉対策部	保健福祉対策班、健康衛生対策班、福祉対策班	10	10
	経済労働対策部	産業雇用対策班、産業支援対策班、観光交流対策班	10	10
	農林水産対策部	農政企画対策班、農業対策班、林業対策班、 水産業対策班	13	13
	土木対策部	土木管理対策班、河川港湾対策班、道路都市対策班	10	10
	公営企業対策部	公営企業対策班	3	3
	教育対策部	管理班、学校対策班	6	6
	災害医療対策部	災害医療対策班	4	3
	地方本部・支部	地方司令部 〔情報収集・報告班、総務班、 広域物資拠点対策班、 保健福祉対策班、産業経済対策班、土木対策班、 教育対策班〕	27	27
他県リエゾン	東京都、奈良県、徳島県、香川県、大分県、福岡県、熊本県、 長崎県、横浜市、熊本市	10	8	
国リエゾン	内閣府、総務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、 国土交通省、環境省、防衛省	22	19	
県内市町	20 市町災害対策本部主管課	20	16	
県内消防本部	県内 14 組織（市町消防本部、事務組合消防本部）	14	11	
防災関係機関	松山地方気象台、陸上自衛隊中部方面特科隊、松山海上保安部、愛媛県警 察本部、国土交通省四国地方整備局、防災科学研究所	6	6	
関係企業・団体	J R 四国、四国電力、NEXCO 西日本、四国ガス、 JVOAD（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）、 愛媛県社会福祉協議会 ほか、災害時応援協定を締結している 46 企業・団体	53	46	
住民	今治市、八幡浜市、大洲市、松野町、鬼北町 ※宇和島市、西予市については、市が実施するアンケートを活用	1,048	570	

県・市町・国・防災関係機関等アンケート結果集計表

項目	合計			内訳						
	効果のあった取組	課題	詳細	県		市町		防災関係機関		その他
				効果のあった取組	課題	効果のあった取組	課題	効果のあった取組	課題	
1 被災前後の調査状況と本県の被害状況	10	20	8	3	9	1	3			
2 被災者対策本部の対応と課題等	23	58	21	46	5	2	2			
(1) 被災前の状況	12	39	10	28	1	5	2			2
(2) 被災者対策本部の初動・運営状況及び職員のパフォーマンス・配置状況	16	47	10	32	1	4	2			1
① 被害情報の取りまとめと公表状況（マスコミ対応を含む。）	20	37	16	20	2	4	2			3
② 被災者対策本部としての対応状況	18	20	8	2						3
③ 民間団体等との連携状況（災害時対応協定の活用状況）	35	35	16	12	7	5	7			10
④ 国・県・市町間の連携と他県等からの人的支援の状況	9	13	9	13						2
(3) 職員の健康管理	143	249	96	161	10	20	41	8	21	18
3 初動対応対応の現状と課題等	28	45	8	5						26
(1) 「人を守る」	26	15	9	3	2					1
① 住民への避難勧告等及び住民の避難状況	36	29	9	10						3
ア 避難勧告等の発令や消防団等による避難誘導の状況	90	89	26	18	2	0	55	3	6	10
イ 避難勧告等を受けた住民の避難状況										
ウ 高齢者等要支援者の避難状況										
エ 住民の避難に対する意識の分析										
オ 自助・共助による対応状況（自主防災組織、防災士等の活動状況）										
② 救助活動の状況										
③ 医療・救護の状況										
ア 傷病者救や医療機関の被災及び医療ニーズに係る情報収集並びに支援要請への対応状況										
イ DMATや救護隊等の医療救護活動及び保健衛生との連携に関する状況										
(2) 「生活を守る」	81	101	3	10	1	1	83			7
① 被災者の生活支援の状況	5	9	26	16						3
ア 避難所の設置・運営（学校避難を含む。）	9	22	2	1						14
イ 自助・共助による対応状況（自主防災組織、防災士等の活動状況）	59	80	26	40	4	3	17	20	2	10
ウ 被災者の健康増進及び生活相談（在宅、施設避難者を含む。）	8	36	2	4	4	4	4	11	2	2
エ 防疫・衛生活動	26	20	13	8						6
オ 物資の調達・搬送	31	32	10	11	5	3	11	12		5
カ NPOやボランティアによる支援	44	53	15	16	1	12	24	24	1	3
キ 住宅被害調査調査、被災証明書の発行状況	38	29	15	11	2	3	20	15	1	1
ク 申請金、生活再建支援金、義援金等の支給状況	33	45	18	30	6	9	6	4	1	2
ク 申請金、生活再建支援金、義援金等の支給状況										
② 被災者生活の確保・確保等										
③ 災害廃棄物処理等の状況										
④ 給水支援及び水道の復旧状況										
⑤ 公共土木施設の被災状況と応急復旧等の状況										
ア 公共土木施設の被災状況										
イ 道路開通の状況										
ウ 応急復旧や二次災害防止対策の状況										
⑥ タイフライン（電気、ガス、通信、交通機関）の被災状況と応急復旧の状況										
⑦ 主要公共施設の被災状況と応急対策の状況										
(3) 「産業を守る」	404	512	139	155	23	39	196	10	7	35
① 農林水産業の被害状況と応急対策の状況	57	43	47	32			10	11		
② 商工業の被害状況と応急対策の状況	14	2	14	2						
小計	71	45	61	34			10	11		
4 県地域防災計画等の見直し	1	44	1	39						
(1) 県地域防災計画、県BCP、災害時行動計画、災害対策本部要綱等の対応	709	959	323	407	35	61	273	344	21	34
合計										

7月豪雨災害に係る 住民アンケート結果

住民アンケートの実施概要

■調査方法
郵送調査

■調査期間
平成30年12月18日～平成30年12月28日

■設問数
12問

■配布数及び回収数

市町名	配布	回収
今治市	75件	40件
八幡浜市	164件	104件
大洲市	557件	300件
松野町	201件	99件
鬼北町	51件	27件
合計	1,048件	570件

(回収率 54.4%)

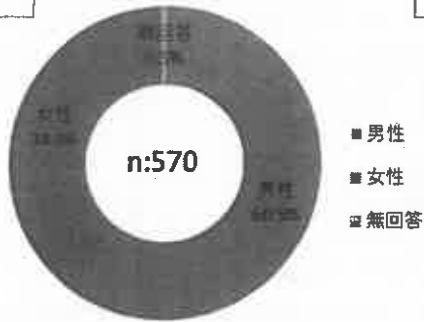
■調査対象者
罹災証明発行世帯

※参考で掲載している松山市(愛媛大学防災情報研究センター)、宇和島市、西予市が行ったアンケートの調査対象者は以下の通り

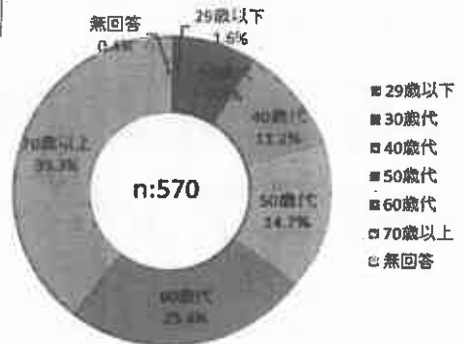
- 松山市(愛媛大学防災情報研究センター)
※資料中は松山市と表記
・高浜地区に居住するすべての世帯
【回収率 44.6%(1,309名/2,938名)】
- 宇和島市
・宇和島市内の罹災証明発行世帯の全数
・自主防災組織代表者及び自治会長の全数
・市民から校区別に無作為抽出した世帯
【回収率 53.1%(2,122名/4,000名)】
- 西予市
・平成30年11月現在で西予市に在住の市民
(無作為抽出)
【回収率 38.3%(1,067名/2,785名)】
- 西予市(愛媛大学防災情報研究センター)
※資料中は西予市(愛大)と表記
・西予市野村地区の住民
【回収率 39.4%(316世帯/803世帯)】

アンケート結果<回答者の属性分布①>

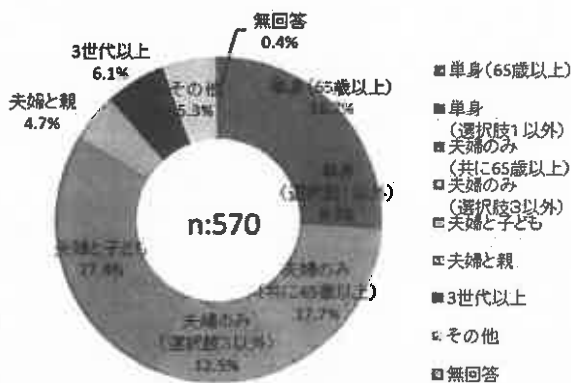
問1 性別



問2 年齢



問3 世帯構成



問5 自宅の構造



2

アンケート結果<回答者の属性分布②>

問6 自宅の被害分類と浸水状況

【被害分類】



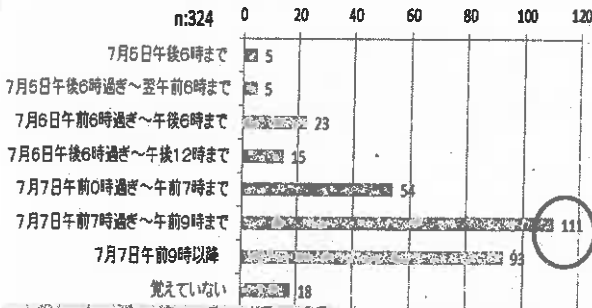
【浸水状況】



3

アンケート結果<避難を開始した日時、理由>

問7 最初に避難を始めた時刻



■最初に避難を開始したのは「7月7日午前7時～午前9時」が1番多く、避難を開始した理由としては「自宅の周辺が浸水したり、土砂が流れたりしていたから」が最も多い。

>朝になってから、自宅周辺の状況の変化に気づき避難した方が多いことが伺える。

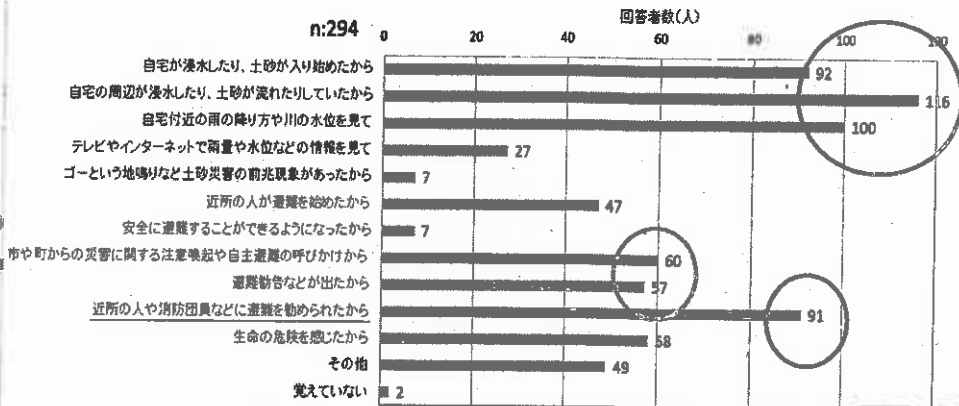
■避難を始めた理由として、近所の人や消防団員などに避難を進められたからという意見も多い。

>こうした身近な人からの呼びかけが避難の際に効果的であったと考えられる。

■市町からの自主避難の呼びかけや避難勧告などと答えた方も多い。

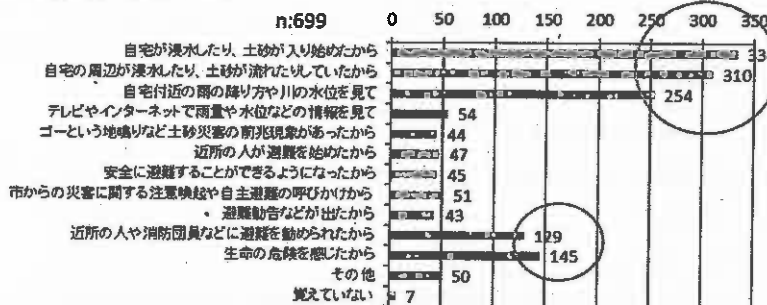
>市町からの避難の呼びかけもや避難勧告等も一定の効果あげている。

問8 避難を始めたきっかけ

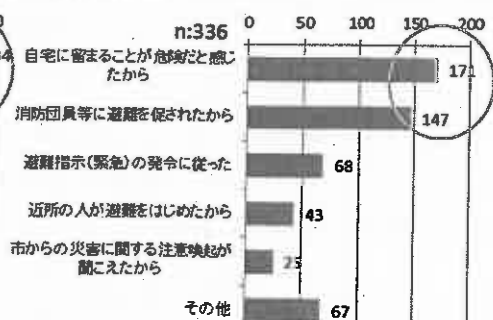


アンケート結果<避難を開始した理由>

(参考)宇和島市



(参考)西予市



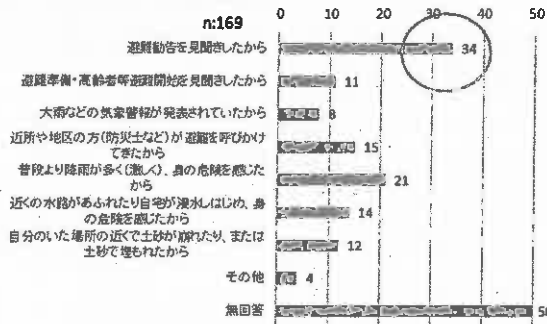
【市町毎の住民からの自由意見(抜粋)】

市町名	意見
今治市	・消防団員の方が避難所へ連れて行ってくれた。 ・民生委員から避難を進められたから。
八幡浜市	・土砂災害を目にしたから。 ・警察官からの指示。
大洲市	・玄関先まで水が来たから。 ・親戚に避難するように言われたから。 ・避難指示が出たから。
松野町	・川の水が家の方の道路に流れ始めたから。
鬼北町	・近所の人や消防団員が様子を見に来てくれた。皆が心配してくれたので心強かった。

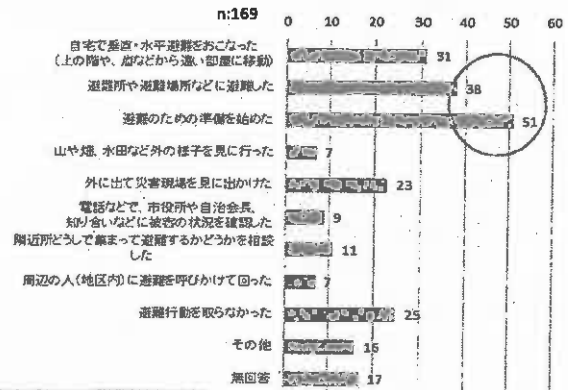
アンケート結果<避難を開始した理由等>

(参考)松山市

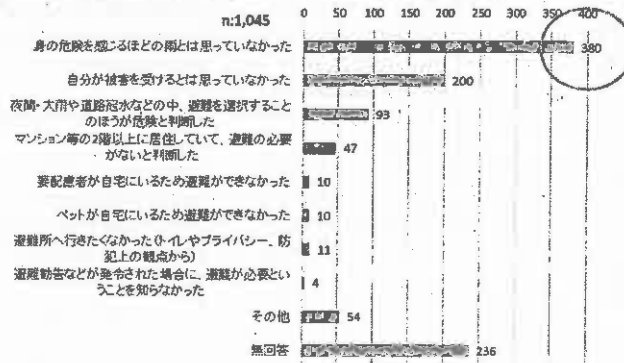
①避難を考えた理由



②避難を考えたあと、どのような行動を取ったか



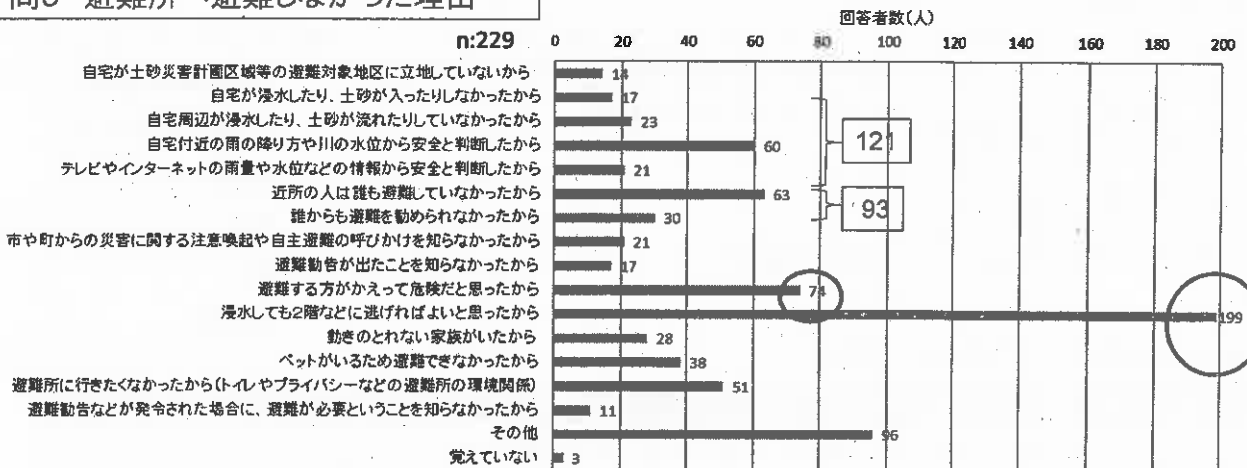
③避難することを考えなかった、避難行動を取らなかった理由



6

アンケート結果<避難を行わなかった理由>

問9 避難所へ避難しなかった理由



■「自宅の2階以上にいれば大丈夫」という理由が最も多い。次いで「避難する方がかえって危険だと感じたから」という理由が多くなっている。

➢ここまでの被害になることを想定していなかった方が多く、これまで水害等の被害が少なかったこともあり、水害等への危機意識が低かったことが伺える。

➢発生時刻や雨の降り方などから避難することをリスクと考えた人が多かったと推測できる。

■「自宅周辺に危険がないと判断した」という理由や「近所の人(防災士など)も避難していない」「避難を勧められなかったから」という理由も多くなっている。

➢自宅周辺に危険が迫っていないと避難しない傾向が伺える。

➢地域の住民の避難行動や呼びかけが、避難のきっかけになると考えられる。

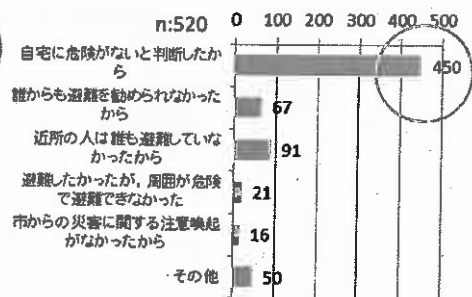
7

アンケート結果<避難を行わなかった理由>

(参考)宇和島市



(参考)西予市



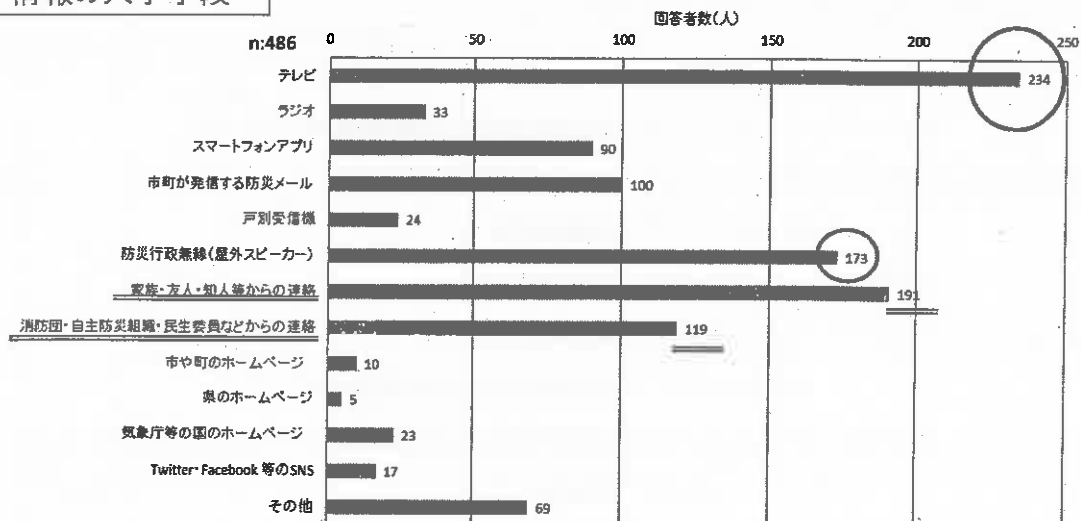
【市町毎の住民からの自由意見(抜粋)】

市町名	意見
今治市	<ul style="list-style-type: none"> 過去に避難勧告が出たことがなく、安全だと思った。 避難を勧められたが、車も水に浸かり、避難所に行く手段がなかった。
八幡浜市	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所の方が、自宅よりも危険と判断したから。 防災行政無線による放送があったかどうか雨音がひどく分からなかった。 住みはじめて30年間初めての出来事だったから。
大洲市	<ul style="list-style-type: none"> ここまでの水害が起きるとは思わなかった。 周囲の浸水により避難できなかった。 問題ないと思っていたから、浸水してびっくりして2階へ避難した。
松野町	<ul style="list-style-type: none"> 水が来るのが急激で避難する時間がなく孤立した。 川の氾濫状態が緊急を要する事態と認識できていなかった。

8

アンケート結果<情報の入手手段>

問10 情報の入手手段

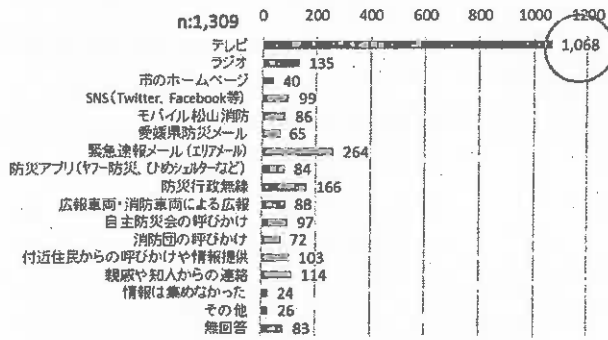


- 情報の入手手段としては「テレビ」が最多であった。
 - 友人・知人からの連絡や消防団等からの連絡で情報を入手した方も多い。
 - 行政が発する情報としては「防災行政無線(屋外スピーカー)」が最も使用された手段である。
- 住民側から主体的に情報を取りに行く必要があるインターネットサイト(HP等)の活用は少ないが、アプリや防災メール等の発信される情報についてはインターネットサイトに比べると活用されている。

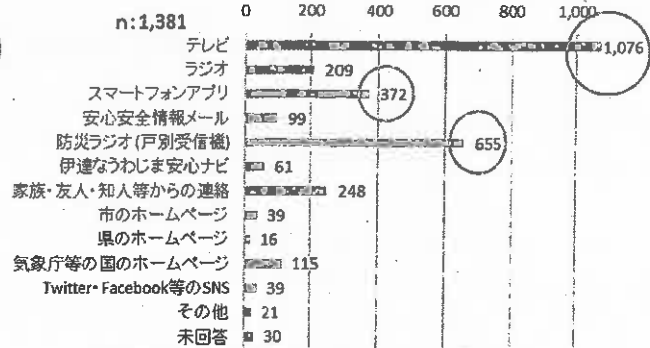
9

アンケート結果＜情報の入手手段＞

(参考)松山市



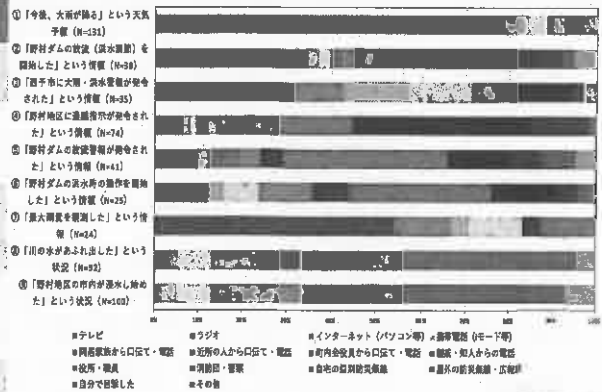
(参考)宇和島市



【市町毎の住民からの自由意見(抜粋)】

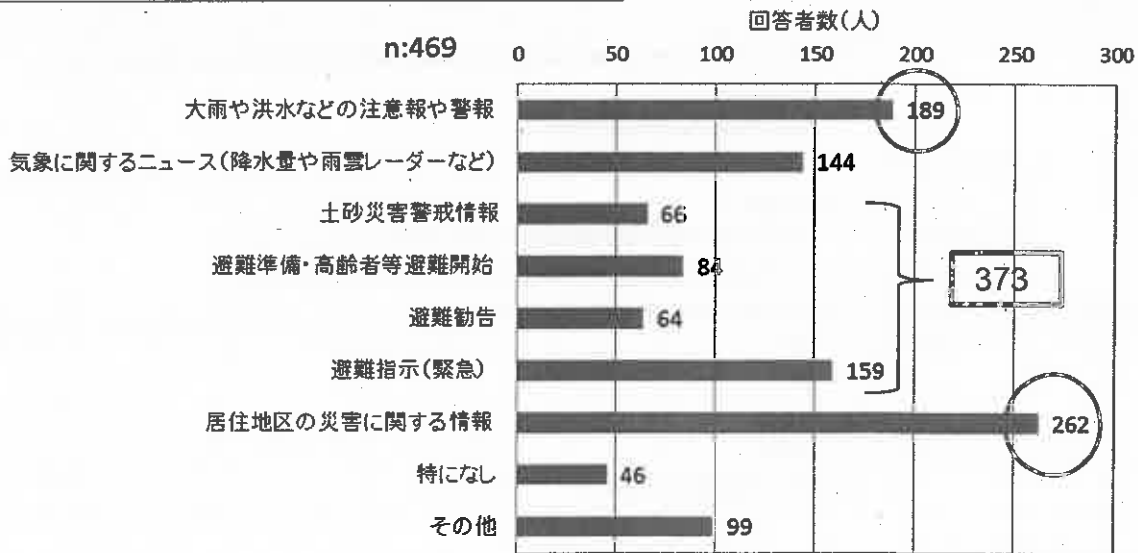
市町名	意見
今治市	・愛媛県防災メール
八幡浜市	・直接消防署員に聞いた。 ・市の防災行政無線の連絡。
大洲市	・区長さんや隣近所の方 ・国土交通省の川の防災情報ホームページ
松野町	・自分の目で確認。 ・川の水位から。
鬼北町	・消防団 ・近所の人

(参考)西予市[愛大]



アンケート結果＜災害時に必要とする情報＞

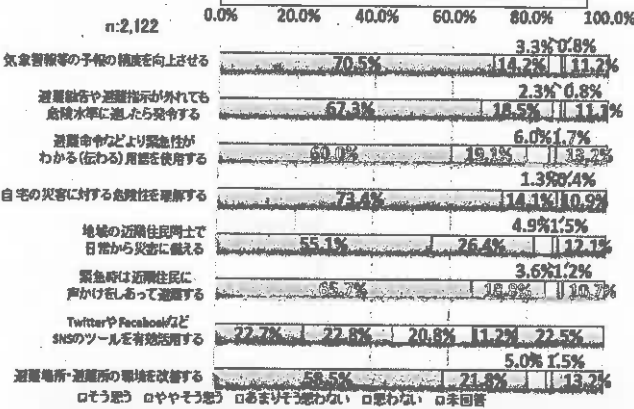
問11 今回の豪雨災害時に欲しかった情報



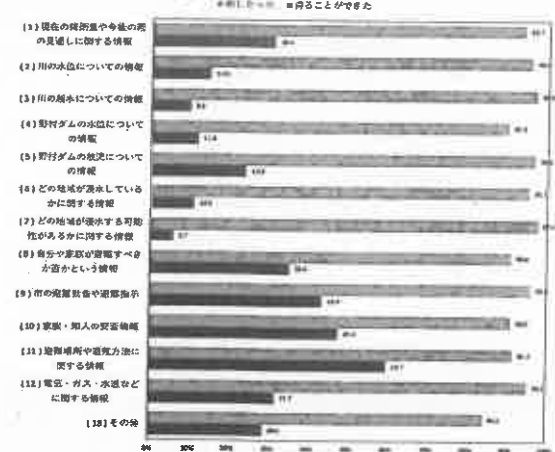
- 「避難指示(緊急)」など避難情報を必要と回答している方が最も多い。一方で避難行動の目安となる「避難勧告」のみで見ると必要と回答した方は少ない。
- 「居住地区の災害に関する情報」も必要とされていた。
- 「大雨や洪水などの注意報や警報」の気象情報についても必要としている方が多い。

アンケート結果<災害時に必要とする情報>

(参考)宇和島市 避難行動をとるために必要なこと



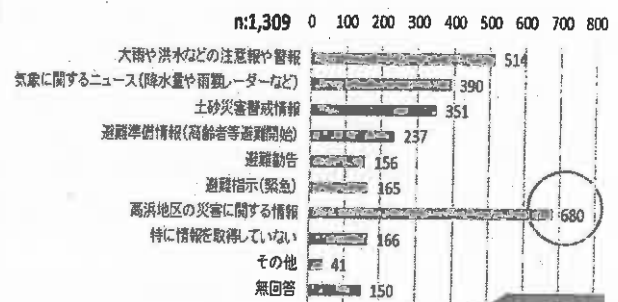
(参考)西予市[愛大]



【市町毎の住民からの自由意見(抜粋)】

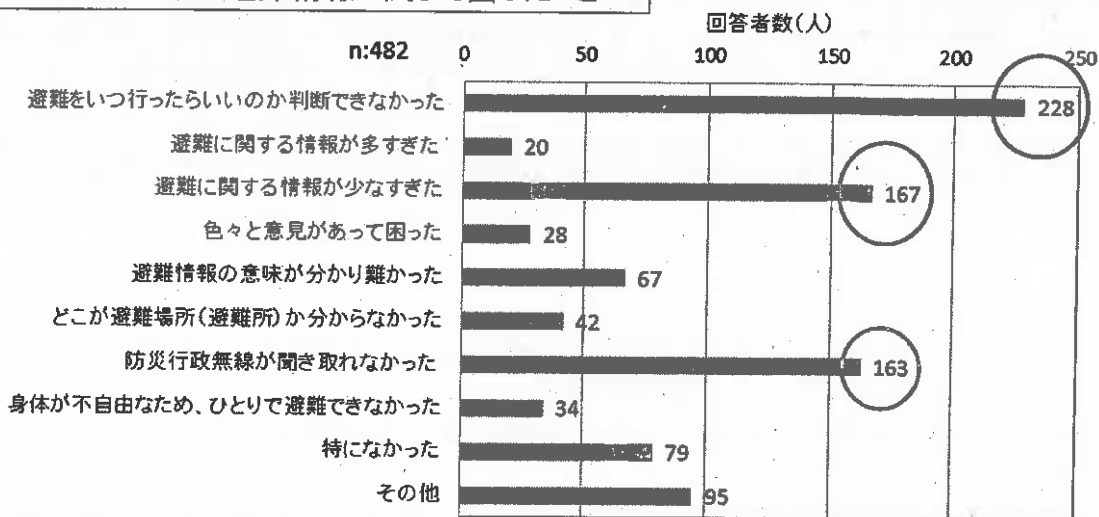
市町名	意見
今治市	・地域別降水量(連続雨量)
八幡浜市	・地域の河川の水位情報 ・避難勧告と指示の区別がつかなかった。もっと分かりやすい区別が欲しい。
大洲市	・河川の水位情報、ダム放流情報
松野町	・防災無線の放送
鬼北町	・どの情報も早め早めにほしい。

(参考)松山市



アンケート結果<避難にあたり困ったこと>

問12 避難の行動や避難情報に関して困ったこと



■「避難をいつ行ったらいいのか判断できなかった」や「避難に関する情報が少なすぎた」という意見が多い。

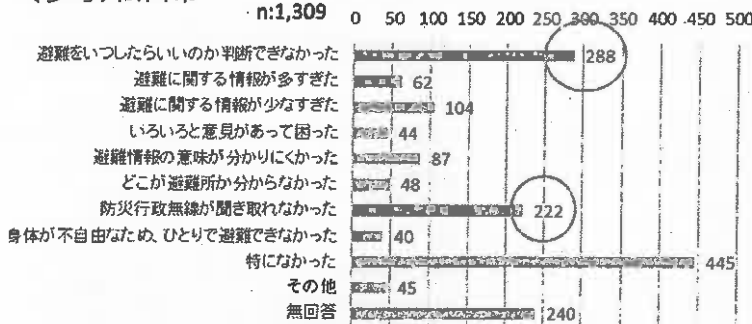
➢避難を判断する情報が必要とされていたことが伺える。

■「防災行政無線が聞き取れなかった」という意見も多い。

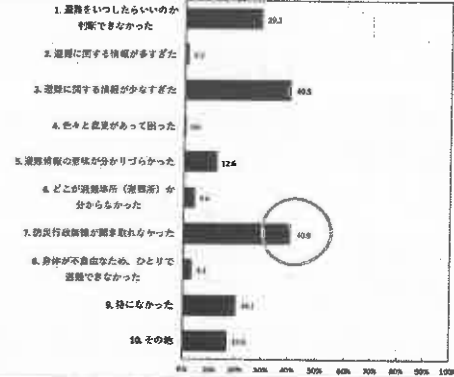
➢情報の入手手段として防災行政無線が多かった一方で、聞き取れなかったという意見が多い実態がある。

アンケート結果<避難にあたり困ったこと>

(参考)松山市



(参考)西予市[愛大] n:247



【市町毎の住民からの自由意見(抜粋)】

市町名	意見
今治市	・身体障がい者の避難方法
八幡浜市	・戸別放送受信装置による早めの避難情報が必要だと思った。 ・避難の緊急度合いをもっと分かりやすい区分にして欲しい。 ・雨音で放送が聞こえなかった。
大洲市	・足が悪い母がいるので避難が難しい。 ・避難所にペットと避難することを可としてほしい。 ・一人暮らしなので避難を判断する決断に困った。
松野町	・戸別受信機がないので防災行政無線が分からなかった。 ・タイムリーな情報がない。
鬼北町	・体の不自由な家族がいる。 ・避難場所も浸水していた。

14

<まとめ>

○避難行動を開始するタイミングとして、実際に浸水したり、土砂が流れ出たりと被害が起き始めてから避難する方が多い傾向にある。これは避難しなかった理由で「ここまでの水害が起きると思わなかった」という意見が多かったように水害等への危機意識が低かったことが一因であると推測できる。

○また、避難をいつ行ったらいいか判断できなかったという意見が多く、避難に関わる情報を入手できなかった、上手く活用できなかった方が多いと考えられる。



○避難に際しては、消防団や自主防災組織等の呼びかけが有効であり、平時から地域が一体となり防災意識を向上させていく必要がある。

○避難勧告の情報の重要性を認識していない住民が多く、避難勧告の時点で適切に避難させる必要がある。

○防災行政無線により情報を入手した方が多い一方で、豪雨の際は聞き取りづらかったという意見も多く、戸別受信機の整備や屋外スピーカーの性能向上を図るとともに、住民の方に切迫感が伝わる言葉で情報を発信していく必要がある。

○情報の入手手段としてテレビが多かったことから、メディアと連携し、きめ細かい情報を早め早めに発信していく必要がある。また、防災メールやアプリの利用者も増えていることから、このような媒体を活用した情報発信にも力を入れていく必要がある。

15

平成30年7月豪雨災害検証委員会の開催状況

■第1回検証委員会

- 日時：平成30年11月6日（火）14：30～
- 場所：災害対策室（第一別館3階）
- 内容：
 - （1）平成30年7月豪雨災害に係る本県の被害状況について
 - （2）検証項目（案）について
 - （3）検証スケジュール及び検証手法（案）について
 - （4）その他

■第2回検証委員会

- 日時：平成30年12月27日（木）13：30～
- 場所：災害対策室（第一別館3階）
- 内容：
 - （1）第1回検証委員会における意見への対応状況について
 - （2）検証に係る進捗状況及び今後のスケジュール（案）について
 - （3）7月豪雨災害に係る県の初動・応急対応等について
 - （4）7月豪雨災害に係る課題及び改善の方向性について
 - （5）その他

■第3回検証委員会

- 日時：平成31年2月20日（水）14：30～
- 場所：災害対策室（第一別館3階）
- 内容：
 - （1）市町、防災関係機関等アンケート及びヒアリング結果について
 - （2）住民アンケート結果について
 - （3）主要検証項目の課題及び改善方策について
 - （4）報告書（構成案）について
 - （5）その他

■第4回検証委員会

- 日時：平成31年3月27日（水）14：00～
- 場所：県庁第一別館3階 災害対策室
- 内容：
 - （1）検証報告書（案）について
 - （2）その他

※会議資料及び議事録については、愛媛県ホームページを参照ください。

愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会設置要綱

(設置)

第1条 平成30年7月豪雨災害への愛媛県、関係市町及び防災関係機関等の初動・応急対応等を検証し、教訓や課題等の抽出及び整理を行い、愛媛県地域防災計画等の修正及び市町を含めた防災体制の改善等や防災・減災対策の効果的な推進を図るため、愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、前項の目的を達成するため、次に掲げる事項を処理する。

- (1) 平成30年7月豪雨における発災後概ね3か月間の初動・応急対応の検証に関すること。
- (2) 前号の検証を踏まえた改善策等の提言に関すること。
- (3) その他必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、防災安全統括部長をもって充てる。
- 3 副委員長は、保健福祉部長をもって充てる。
- 4 委員は、別表1に掲げる職にある者(学識経験者にあつては、同表に掲げる者)をもって充て、又は委嘱する。

(職務)

第4条 委員長は、委員会の事務を統轄し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 委員長は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(幹事会)

第6条 委員会の円滑な運営を図るため、委員会に専門的な事項を審議する幹事会を置く。

- 2 幹事会は、幹事長及び幹事をもって組織する。
- 3 幹事長は、県民環境部防災局長の職にある者をもって充てる。
- 4 幹事は、別表2に掲げる職にある者をもって充て、又は委嘱する。
- 5 幹事会の会議は、幹事長が招集し、幹事長が議長となる。この場合において、幹事長は、招集する幹事を選定することができる。
- 6 幹事長は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(解散)

第7条 委員会は、その任務が達成された時に解散する。

(事務局)

第8条 委員会の事務を処理するため、県民環境部防災局防災危機管理課に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長を置き、県民環境部防災局防災危機管理課長の職にある者をもって充てる。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成30年10月25日から施行する。

別表1 (第3条関係)

1	県民環境部長
2	土木部長
3	警察本部警備部長
4	松山市副市長 (松山市長が指名するもの)
5	今治市副市長
6	宇和島市副市長
7	大洲市副市長
8	西予市副市長
9	愛媛県消防長会会長
10	陸上自衛隊中部方面特科隊長
11	松山海上保安部長
12	松山地方気象台長
13	愛媛大学防災情報研究センター長 森脇 亮
14	新潟大学危機管理本部教授 田村 圭子
15	兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授 紅谷 昇平

別表2 (第6条関係)

1	総務部総務管理局総務管理課長
2	総務部総務管理局人事課長
3	企画振興部政策企画局総合政策課長
4	県民環境部県民生活局県民生活課長
5	県民環境部防災局危機管理監
6	県民環境部防災局防災危機管理課長
7	スポーツ・文化部スポーツ局地域スポーツ課長
8	保健福祉部社会福祉医療局保健福祉課長
9	経済労働部産業雇用局産業政策課長
10	農林水産部農政企画局農政課長
11	土木部土木管理局土木管理課技術企画室長
12	出納局会計課長
13	公営企業管理局総務課長
14	教育委員会事務局教育総務課長
15	警察本部警備部警備課長
16	松山市危機管理課長
17	今治市防災危機管理課長
18	宇和島市危機管理課長
19	大洲市危機管理課長
20	西予市危機管理課長
21	松山市消防局警防課長
21	陸上自衛隊中部方面特科隊第3科長
22	松山海上保安部警備救難課長
23	松山地方気象台防災管理官